

消防試験研究センターだより vol.367

Voice...7

2018



top

危険物取扱いの安全化に向けて—安全教育の体系化を考える—

こだま

徳島県立阿南光高等学校「新高校の開校と資格取得などの取組について」

支部の広場

青森県支部からお届け



①



②



③



④



表紙によせて

青森県観光物産館 (青森市) / 表紙上段

青森県 (Aomori)、観光 (Sightseeing)、物産 (Products)、館 (Mansion) の頭文字をとって「アスパム」と呼ばれています。特に「A」をかたどった三角形の外観が特徴で、地上15階、高さ76メートルの青森市のランドマーク。危険物取扱者試験等の国家試験会場としても利用されています。毎年5月に、裏の青い海公園の一角にねぶた小屋が置かれ、祭り期間中には、ねぶたを間近で観ることができます。

蕪島のウミネコ (八戸市) / 表紙下段

八戸市種差海岸にある蕪島 (かぶしま) は、周囲800メートル、高さ20メートルの海岸から陸続きの小さな島。頂上には商売繁盛と海の守り神「蕪島神社」が鎮座しています。島に一步踏み入れれば、繁殖期には3万羽から4万羽とも言われる、神の使いのウミネコが歓迎。時には「ウミネコ爆弾」と称される強烈な「運」が降り注ぐこともあるとか。(蕪島神社の社殿は現在、再建工事中。)

①弘前城(弘前市)

弘前公園は全国有数の桜の名所。約3,000本の桜が、ゴールデンウィーク頃に満開を迎え、200万人を超える観光客の目を楽しませてくれます。いま弘前公園では、100年ぶりの城の石垣修理が進行中。その範囲が天守台にも及ぶため、古くはピラミッドの建設にも使われたと言われる「曳屋(ひきや)」という技術で、天守を解体することなく、77メートル移動。全国的な話題となりました。

②十和田バラ焼き (十和田市)

青森県の代表的B級グルメと言えば、八戸せんべい汁とこの十和田バラ焼きです。もともとは戦後、三沢米軍基地前の屋台で生まれたと言われるバラ焼き。それが十和田に伝わって好評となり、市内に爆発的に広まりました。さらには青森と十和田にまたがる「十和田湖冬物語」という人気イベント等を通して、十和田バラ焼きの人气が全国各地に広まっています。

③薬研温泉かっぱの湯 (むつ市)

かっぱ伝説が残る露天風呂。約1,100年前、恐山を開山した慈覚大師が薬研を訪れる途中、崖から足を踏み外し大怪我に。そこへ一匹の河童が現れ、大師を背負い運び去ってしまいました。翌朝、大師が目覚めると、露天風呂の中に入れられて、痛みがすっかり消えていました。大師は感激をして、この露天風呂を「かっぱの湯」と名づけたと言われています。

④雪国地吹雪体験 (五所川原市)

太宰治のふる里、津軽の厳寒の中を、吹きすさぶ地吹雪を体験しながら巡るという、雪国ならではのユニークな体験ツアー。地面に積もった雪が強風で舞い上がり、目の前が真っ白に染まります。当日は津軽鉄道「金木駅」に集合し、雪原のある場所へ移動。角巻・もんぺ・かんじきを身に着けて地吹雪の中へ。絵画の世界に迷い込んだかのような、幻想的な光景が広がります。

002

top

危険物取扱いの安全化に向けて—安全教育の体系化を考える—

東京大学名誉教授

田村 昌三

004

こだま

徳島県立阿南光高等学校「新高校の開校と資格取得などの取組について」

006

業務情報

平成29年度事業報告及び決算

平成29年度の試験実施結果について

平成29年度の免状作成等の状況について

026

支部の広場

青森県支部からお届け

028

topic

合格体験記

梅津 紘也

山形県立米沢工業高等学校

建設環境類 環境化学コース3年

030

消防庁の通知・通達等

034

業務報告

4・5月の試験実施結果・免状作成状況

7 Voice...

消防試験研究センターだより

2018 July vol.367



安全知識、高度安全技術等を身につけるべきであろう。

産業活動、社会生活において、リスクは必ず存在する。したがって、安全の基本としては、まず、リスク認識をもち、自分の身は自分で守るという考えを身につけ、危険への感性をもつことである。次いで、ものごとにはリスクのみならずベネフィットもあることを理解し、リスクとベネフィットを基に感情的な議論ではなく、科学的な議論ができ、ものごとの決定ができる素養を平素から培っておく必要がある。安全の基本的知識は、われわれが産業活動、社会生活を行う上で必要なもので、日常生活における安全、学校における安全、職場における安全、情報と安全、エネルギーと安全、環境と安全等を考える上で身につけておく必要がある基本的知識である。専門的な安全知識、安全技術等は、産業安全等に関わる各階層がプロフェッショナルとしてもつべきものである。高度安全知識、高度安全技術は、安全の専門家が高度な安全知識や安全技術の基盤を構築し、先導するとともに、安全に係わる人材の育成のために、安全知識、安全技術等の指導を行う上で必要とするものである。

4.2. 各段階での適切な安全教育プログラムの推進

体系的な安全教育プログラムは、図1に示すように各段階で適切に推進することが重要である。

家庭教育、初等・中等教育においては、安全の基本や安全の基本的知識を身につけるべきであり、それが産業安全や社会安全のベースとなる。高等教育において

は、管理者あるいは技術者として、安全に関する知識や技術を身につけるための教育を行うべきであり、また、我が国が安全技術の先導性をもつための高度な専門的な安全知識や技術を身につけた技術者や研究者の育成のための教育を行う必要がある。本来、企業には家庭教育、初等・中等教育、あるいは、さらに高等教育を身につけた者が入社するはずである。その場合、各企業は企業の理念、文化、専門分野等の企業固有の安全教育と各階層が習得すべき共通の、一般的な安全教育プログラムを行うことになる。また、社会人教育においては、社会人がもつべき安全の基本や基本的安全知識をリマインドするための機能を果たすべきである。

しかしながら、家庭教育、初等・中等教育、社会人教育においては、安全の基本や基本的安全知識に関する教育はほとんど行われていない。また、高等教育においても本来行うべき教育が十分に行われているとはいえない。そのため危険物取扱いの安全問題に直面している産業界はこれらすべての教育を自ら行わざるを得ないのが実状である。

これからの危険物取扱いの安全化のためにも各段階で適切な安全教育プログラムを実行することにより体系的な安全教育プログラムを推進したいものである。

当面、産業界における各階層向けの安全教育プログラム等は、共通的な要素が多いため、これらを整理、体系化し、共有化を考えることが教育の人材育成、教材作成上からも効果的といえる。また、学校安全教育は産業安全や社会安全の基礎となることを考えると、学校安全教育への産業界の支援について考えることも必要なのであろう。

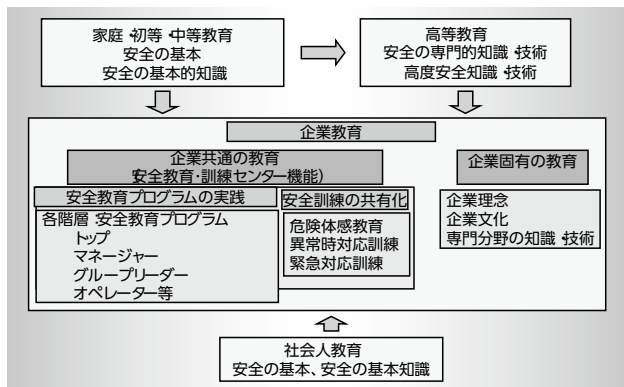
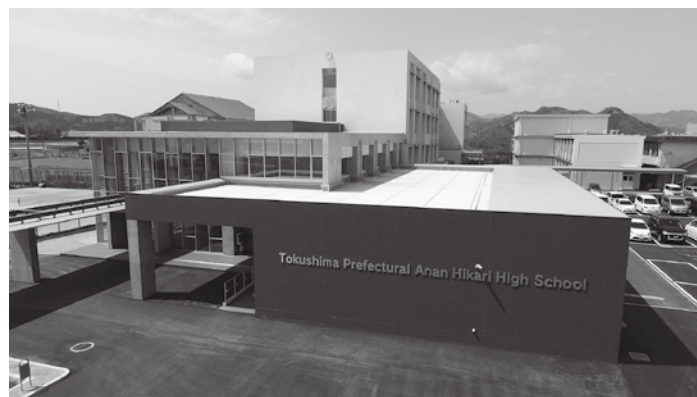


図1 危険物取扱いの安全化のための体系的な安全教育プログラムの推進

5 まとめ

近年の産業安全問題の要因と背景について考察し、これからの危険物取扱いの安全化の方向性について述べた。今後、我が国が危険物取扱いの安全化を進展させるためにも、それを担う人材育成のための安全教育の体系化と推進が重要であろう。



徳島県立阿南光高等学校

新高校の開校と資格取得などの取組について

笠原 高志 (かさらは たかし)
徳島県立阿南光高等学校 教頭

1. 学校紹介

本校は、徳島県南部に位置する阿南市の徳島県立阿南工業高校と徳島県立新野高校の再編統合により、徳島県初となる農工商が一体化した専門高校として、平成30年4月に開校した。

「進取・創造・協働」の校訓のもと、「自己を大切にし、他を思いやり、互いに尊重し合って生きる、夢と志のある豊かな『こころ』をはぐくみ、地域の未来を担う人を育てる。」

ことを教育目標とし、「6次産業化に対応した特色ある教育」、「ものづくりを重視した教育」、「地元企業・大学等と連携した教育」を展開している。

設置学科は、「機械ロボットシステム科」、「電気情報システム科」、「都市環境システム科」からなる工業科と、入学時は一括募集して、2年次から生徒の興味・関心・進路希望により農業・商業の5系に分かれる産業創造科である。

2. 各学科の学習内容

| 学 科 | | 学 習 内 容 |
|-------|-------------|--|
| 工業科 | 機械ロボットシステム科 | ものづくりに必要な機械の設計・加工などをはじめ、ロボットや自動制御に関する知識や技能を学習します。 |
| | 電気情報システム科 | 電気の基礎や電気工事の基礎的な技能を習得した後、エネルギー利用と情報通信の分野に分かれて学習します。 |
| | 都市環境システム科 | 測量・設計・施工に関する基礎的な知識・技術や最新の土木技術に加えて、建築に関する分野についても学習します。 |
| 産業創造科 | 地域クリエイト系 | 6次産業化によるビジネスモデルの構築や将来の起業に向け、産業に関する幅広い知識・技術を学習します。 |
| | フードデザイン系 | 食品の加工、流通、販売に関する知識・技術をはじめ、地域の素材による商品開発、食の安全・安心について学習します。 |
| | 情報ビジネス系 | デジタル化、ネットワーク化された情報社会に対応するため、商業の基礎とビジネスに生かせる情報処理技術を学習します。 |
| | バイオサイエンス系 | 草花・野菜などの生産、植物バイオテクノロジーに関する知識・技術を学習します。 |
| | 総合サイエンス系 | 4年制大学等へのキャリアアップをめざし、進学に必要な科目をしっかり学習します。 |

3. 特色ある取組

本校では、統合前の2校が行ってきた次の特色ある取組を引き継ぎ、学校全体で実践していく。

(1) 6次産業化実践活動

工業科と産業創造科の協働により、他高校や大学・企業とも連携しながら、県南部の特産品を活用した6次産業化商品の開発に取り組む。

(2) あこうバンブーミクス

工業科が中心となり、地元のNPO法人や関係機関と連携し、従事者の高齢化や担い手不足により放置された竹林の解消に向け、かつて阿南市の特産であった竹材の新たな利活用に取り組む。

(3) イシマササユリ保護活動

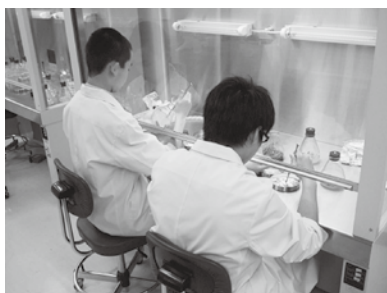
産業創造科が中心となり、阿南市の離島・伊島に自生する希少植物「イシマササユリ」の球根を植物バイオテクノロジー技術で増殖し、地元中学生とともに保護活動に取り組む。



6次産業化実践活動（ゆこうシロップづくり）



あこうのバンブーミクス（竹の伐採）



イシマササユリ保護活動（バイオテク実習）

4. 危険物取扱者試験への取組

本校は新設校で、現在1年生のみのため、統合前2校の危険物取扱者への取組状況について、説明する。

まず、徳島県立阿南工業高校では、危険物取扱者乙種第4類を1年生の2月に機械科は全員が受験、電気科と建設科は希望者が受験をした。また、乙種第4類に合格した後、乙種全種の取得を目指す生徒もいた。

徳島県立新野高校については、将来の進路に応じて、乙種または丙種を希望者が受験をした。同校も乙種第4類合格の後、乙種全種の取得を目指す生徒がいた。両校の受験状況については、次のとおりである。

■危険物取扱者試験の受験状況(平成29年度)

◇ 徳島県立阿南工業高校

| | 乙種1類 | 乙種2類 | 乙種3類 | 乙種4類 | 乙種5類 | 乙種6類 | 丙種 | 合計 |
|--------|------|------|------|------|------|------|----|------|
| 受験者数 | 1 | 1 | 2 | 112 | 1 | 0 | 0 | 117 |
| 合格者数 | 0 | 1 | 2 | 18 | 1 | 0 | 0 | 22 |
| 合格率(%) | 0 | 100 | 100 | 16.1 | 100 | 0 | 0 | 18.8 |

◇ 徳島県立新野高校

| | 乙種1類 | 乙種2類 | 乙種3類 | 乙種4類 | 乙種5類 | 乙種6類 | 丙種 | 合計 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 受験者数 | 1 | 0 | 2 | 7 | 3 | 2 | 9 | 24 |
| 合格者数 | 1 | 0 | 2 | 2 | 1 | 2 | 5 | 13 |
| 合格率(%) | 100 | 0 | 100 | 28.6 | 33.3 | 100 | 55.6 | 54.2 |

こうしたことから、徳島県立阿南光高校においてもまずは、1年次に乙種第4類の取得を勧め、工業科だけでなく、産業創造科を含め、学校全体で補習体制を整備し、より多くの生徒が合格するよう取り組んで参りたい。

5 おわりに

本校は、県南部の専門教育をリードする拠点校として、地域の未来を創造する力を身につけ、地域産業の振興に貢献する生徒を育成する役割を担っている。

こうした生徒の育成に、資格は欠かせない重要なものであることから、危険物取扱者のみならず、多くの生徒が将来必要な資格を取得し、地域社会で活躍できるよう学校全体で資格取得を進めて参りたい。



植えつけたイシマササユリ

事業報告書

第1 概況

1 受験者確保対策の推進

試験事業の根幹をなす危険物取扱者試験の受験申請者数は、近年、減少傾向が続いていることから、有識者等による受験者確保に関する検討委員会報告を踏まえ、工業高校を対象に担当教諭との会議を実施し、理工系大学ではポスター及び大学生向けパンフレットによる広報を行うとともに、自衛隊に対しては防衛省を通じて特定試験の働き掛けを行うなど、27支部で「受験しやすい環境づくりモデル事業」を実施した。

なお、平成30年度も引き続きモデル事業を実施し、全ての支部で受験者確保対策を推進する。

2 試験事業の状況

危険物取扱者試験の受験申請者数は、平成22年度から連続して減少となった。これは、少子化、特に高校生の減少やエネルギー需要等の社会情勢の変化に伴う危険物施設の減少などの影響によるものと推測される。消防設備士試験の受験申請者数は、やや増加した。これは、資格を必要とする社会情勢等によるものと推測される。予防技術検定の受検申請者数は増加した。これは、各消防本部において、予防技術資格者のうち、勤続年数が長い職員が退職することに伴い、資格者の充足率の低下が見込まれることから、資格者確保に向けて受検者を増加させていることによるものと推測される。

危険物取扱者試験の受験申請者数は42万2千740人で、前年度（43万1千339人）から8千599人減少（減少率2.0%）し、消防設備士試験の受験申請者数は10万8千920人で、前年度（10万8千284人）から636人増加（増加率0.6%）した。

危険物取扱者試験と消防設備士試験の受験申請者の合計は53万1千660人で、前年度（53万9千623人）から7千963人減少（減少率1.5%）した。

予防技術検定の受検申請者数は8千967人で、前年度（8千333人）から634人増加（増加率7.6%）した。

3 免状事業の状況

免状業務については、全ての都道府県と受託契約して、免状作成等の事務を行うとともに、38都道府県と受託契約し、写真書換え未了者に対する書換え促進通知業務を行った。

免状作成等の処理件数は、新規免状の作成、免状の書換え（写真書換えを含む）、再交付免状の作成を含めて、危険物取扱者は26万7千738件で、前年度（25万8千59件）から9千679件増加（増加率3.8%）し、消防設備士は4万1千107件で、前年度（4万365件）から742件増加（増加率1.8%）した。危険物取扱者と消防設備士の免状作成等の処理件数の合計は、30万8千845件で前年度（29万8千424件）から1万421件増加（増加率3.5%）した。

第2 個別的事業

1 試験事業

(1) 危険物取扱者試験を全都道府県で、次のとおり実施した。

ア 試験実施回数 (単位：回)

| | 甲種 | 乙種 | | | | | | | 丙種 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-------|
| | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 小計 | | |
| 当年度 | 305 | 385 | 376 | 390 | 763 | 383 | 395 | 2,692 | 407 | 3,404 |
| 前年度比 | 8 | 2 | △9 | 3 | 24 | △15 | △4 | 1 | △13 | △4 |

イ 受験申請者数・合格者数等

| | 受験申請者数(人) | 受験者数(人) | 合格者数(人) | 合格率 |
|------|-----------|---------|---------|-------|
| 当年度 | 422,740 | 381,043 | 160,378 | 42.1% |
| 前年度比 | △8,599 | △7,462 | 15,362 | 4.8 |

業務情報

平成29年度 事業報告及び 決算

(2) 消防設備士試験を全都道府県で、次のとおり実施した。

ア 試験実施回数

① 甲種 (単位：回)

| | 特類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 当年度 | 100 | 122 | 111 | 113 | 129 | 111 | 686 |
| 前年度比 | △1 | △2 | 1 | 0 | △5 | 1 | △6 |

② 乙種 (単位：回)

| | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 当年度 | 115 | 104 | 101 | 130 | 106 | 142 | 124 | 822 |
| 前年度比 | 2 | 3 | △2 | △2 | △1 | 5 | 1 | 6 |

イ 受験申請者数・合格者数等

| | 受験申請者数(人) | 受験者数(人) | 合格者数(人) | 合格率 |
|------|-----------|---------|---------|-------|
| 当年度 | 108,920 | 84,419 | 29,733 | 35.2% |
| 前年度比 | 636 | 82 | 616 | 0.7 |

(3) 試験実施回数、受験申請者数、受験者数及び合格者数等の合計は、次のとおりであった。

| | 試験実施回数(回) | 受験申請者数(人) | 受験者数(人) | 合格者数(人) | 合格率 | |
|--------|-----------|-----------|---------|---------|---------|-------|
| 危険物取扱者 | 当年度 | 3,404 | 422,740 | 381,043 | 160,378 | 42.1% |
| | 前年度比 | △4 | △8,599 | △7,462 | 15,362 | 4.8 |
| 消防設備士 | 当年度 | 1,508 | 108,920 | 84,419 | 29,733 | 35.2% |
| | 前年度比 | 0 | 636 | 82 | 616 | 0.7 |
| 合計 | 当年度 | 4,912 | 531,660 | 465,462 | 190,111 | —— |
| | 前年度比 | △4 | △7,963 | △7,380 | 15,978 | —— |

(4) 予防技術検定を全都道府県で、次のとおり実施した。

平成29年度(第13回目)

| | 受験申請者数(人) | 受験者数(人) | 合格者数(人) | 合格率 | |
|--------|-----------|---------|---------|-------|-------|
| 防火査察 | 当年度 | 4,894 | 4,636 | 2,274 | 49.1% |
| | 前年度比 | 96 | 137 | △385 | △10.0 |
| 消防用設備等 | 当年度 | 2,253 | 2,106 | 692 | 32.9% |
| | 前年度比 | 270 | 243 | △332 | △22.1 |
| 危険物 | 当年度 | 1,820 | 1,705 | 1,035 | 60.7% |
| | 前年度比 | 268 | 254 | 162 | 0.5 |
| 合計 | 当年度 | 8,967 | 8,447 | 4,001 | 47.4% |
| | 前年度比 | 634 | 634 | △555 | △10.9 |

(5) 電子申請者数は、次のとおりであった。

| | 電子申請者数(人) | 受験申請者数(人) | 電子申請率 | |
|--------|-----------|-----------|---------|-------|
| 危険物取扱者 | 当年度 | 118,299 | 422,740 | 28.0% |
| | 前年度 | 117,007 | 431,339 | 27.1% |
| | 前年度比 | 1,292 | △8,599 | 0.9 |
| 消防設備士 | 当年度 | 35,664 | 108,920 | 32.7% |
| | 前年度 | 34,129 | 108,284 | 31.5% |
| | 前年度比 | 1,535 | 636 | 1.2 |
| 合計 | 当年度 | 153,963 | 531,660 | 29.0% |
| | 前年度 | 151,136 | 539,623 | 28.0% |
| | 前年度比 | 2,827 | △7,963 | 1.0 |

- (6) 過去に出題した試験問題の公開について、平成29年5月24日に「試験問題の公開に係る検討委員会」において審議し、平成29年6月21日から、ホームページ上で公開している過去の出題問題の追加・更新を行った。

この結果、平成29年度末現在、危険物取扱者試験については157問、消防設備士試験については74問をホームページ上で公開している。

- (7) 支部試験実施状況調査を、8支部において実施した。

(調査実施支部)

山形県、岐阜県、香川県、兵庫県、青森県、岡山県、栃木県、長崎県

2 免状事業

- (1) 免状作成業務等の受託については、全ての都道府県と受託契約し、新規免状の作成、免状の書換え及び再交付免状の作成を行うとともに、免状データベースに登録した。

ア 免状作成等の処理状況

(単位：件)

| | | 新規交付 | 書換え | | 再交付 | 合計 |
|--------|------|---------|---------|-------|--------|---------|
| | | | 写真 | 写真以外 | | |
| 危険物取扱者 | 当年度 | 151,668 | 103,434 | 1,651 | 10,985 | 267,738 |
| | 前年度比 | 8,952 | 551 | △78 | 254 | 9,679 |
| 消防設備士 | 当年度 | 28,500 | 11,476 | 210 | 921 | 41,107 |
| | 前年度比 | 948 | △41 | △53 | △112 | 742 |
| 合計 | 当年度 | 180,168 | 114,910 | 1,861 | 11,906 | 308,845 |
| | 前年度比 | 9,900 | 510 | △131 | 142 | 10,421 |

イ 免状データベースの登録件数の累計は、次のとおりとなった。

| | 登録件数の累計(件) |
|--------|------------|
| 危険物取扱者 | 7,642,015 |
| 消防設備士 | 978,422 |
| 合計 | 8,620,437 |

- (2) 38都道府県と受託契約し、写真書換え未了者に対する書換え促進通知業務を行い、9万1千954人に通知(危険物取扱者 8万5千358人、消防設備士 6千596人)した。

うち2万1千556人(23.4%)が写真書換えを申請した。

(受託都道府県)

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、滋賀県、奈良県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

- (3) 全都道府県との覚書により、免状データベースへの講習履歴の収録を、次のとおり行った。

| | 講習履歴の収録件数(件) |
|--------|--------------|
| 危険物取扱者 | 217,971 |
| 消防設備士 | 90,513 |
| 合計 | 308,484 |

3 調査研究事業

(1) 調査研究事業を、次のとおり行った。

ア 危険物取扱者試験受験者の受験意欲向上に関する調査研究

平成28年度調査研究事業「危険物取扱者の資格取得支援に関する調査研究」では、生徒を指導する教諭の教え方やモチベーションが生徒の合格率や受験意欲に影響していること、指導する担当の教諭の中には、指導方法が分からないことや法令等不得意な分野もあることなど現状の問題点が浮き彫りとなった。

このことから、教諭が教えやすく生徒が理解しやすい教材を試作し、活用することにより、教諭の支援を行うとともに生徒のモチベーションを向上させる方策について検討を行った。

イ 受験者確保対策を戦略的に講じる基礎資料を収集するための受験者動向等に関する調査研究

大都市圏の工業高校の生徒数は他の道府県に比べ多いにも関わらず、受験者数は少ない状況であることから、大都市圏における高校生の受験者の確保を図るために、東京都及び大阪府の工業高校を中心に受験者動向等を調査・分析し、高校生の受験者確保方策の検討を行った。

(2) 受験しやすい環境づくりモデル事業を、27支部において実施した。

| モデル事業内容 | 実施支部 |
|---------|---|
| 工業高校 | 青森県、岩手県、宮城県、山形県、茨城県、栃木県、埼玉県 山梨県、富山県、岐阜県、愛知県、三重県、奈良県、島根県 岡山県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、沖縄県 |
| 理工系大学 | 中央試験センター、大阪府 |
| 自衛隊 | 北海道、青森県、京都府、佐賀県 |
| 消防団 | 滋賀県 |
| 事業所 | 千葉県、三重県 |

(3) 広報活動を、次のとおり行った。

ア 新規に広報先を絞った大学生及び高校生向けパンフレットを作成するとともに、試験及び電子申請の広報用並びに写真書換え制度のポスター等を作成して、受験者の確保並びに電子申請、写真書換え制度の周知を図った。

(作成数量)

- | | |
|-------------------------|----------|
| ① 資格取得広報ポスター | 18,800枚 |
| ② 資格取得広報パンフレット | 107,500部 |
| ③ 試験実施日程パンフレット | 65,700部 |
| ④ 大学生向け危険物取扱者試験広報パンフレット | 15,700部 |
| ⑤ 高校生向け危険物取扱者試験広報パンフレット | 60,900部 |
| ⑥ 電子申請利用促進広報リーフレット | 75,800枚 |
| ⑦ 写真書換え促進広報ポスター | 13,500枚 |
| ⑧ 写真書換え促進広報リーフレット | 97,300枚 |

(配布先)

高校・大学、事業所、都道府県及び消防機関等

イ 広報誌「消防試験研究センターだよりVoice.」を、次のとおり発行し配布した。

(作成数量) 隔月 3,000部

(配布先) 高校、都道府県、消防機関及び消防関係団体等

ウ 受験者確保対策として、平成28年度作成した広報媒体「危険物取扱者及び消防設備備士紹介ビデオ」について、追加作成を行い、広く高校・大学等で活用を図った。

(作成数量) DVD 2,000枚

エ 消防関係の専門誌等を活用して広報活動を行った。

- (4) 「平成28年度危険物取扱者試験・消防設備士試験・免状統計表」を、次のとおり作成し、配布した。
- (作成数量) 320部
(配布先) 消防庁、都道府県
- (5) 役職員による個人情報の厳格な管理、利用の安全性の確保について徹底するとともに、受験者情報を扱うデータエントリー委託業者に対する厳正な管理・監督の徹底を図った。

4 その他事業

- (1) 業務監査を、13支部において実施するとともに、公認会計士による外部監査を、2支部において実施した。
- (業務監査実施支部)
北海道、宮城県、福島県、千葉県、福井県、愛知県、三重県、滋賀県、
広島県、山口県、福岡県、大分県、沖縄県
- (外部監査実施支部)
岩手県、兵庫県
- (2) 試験業務及び免状業務の円滑な執行を図るため、全国支部長会議を1回、ブロック幹事支部長会議を1回それぞれ東京で開催するとともに、都道府県消防主管課の出席を得て、全国6ヶ所でブロック支部長会議を開催し、経営改善対策についての説明と意見交換等を行った。

(ブロック支部長会議開催地)

| ブロック名 | 開催地 | 開催日 |
|--------|-----|-------------|
| 北海道・東北 | 山形県 | 平成29年9月28日 |
| 関東・甲信越 | 群馬県 | 平成29年10月5日 |
| 中部 | 静岡県 | 平成29年10月11日 |
| 近畿 | 京都府 | 平成29年9月14日 |
| 中国・四国 | 香川県 | 平成29年9月21日 |
| 九州 | 福岡県 | 平成29年10月17日 |

- (3) 消防防災推進事業助成を、72事業に対して行った。
- (4) 関係官庁、関係機関及び諸団体との連絡調整を行った。

第3 評議員会及び理事会の開催に関する事項

1 評議員会

- (1) 第11回評議員会 (平成29年6月26日(月)開催)
- 理事の選任
上関克也氏、高橋淳氏、田口尚文氏、長澤良治氏、南部浩一氏
- 監事の選任
須貝俊司氏
- 評議員の選任
石井義明氏、菅原進一氏、鈴木和男氏、中林一樹氏、坂野恵三氏
- 平成28年度事業報告の報告及び平成28年度決算の承認
平成28年度公益目的支出計画実施報告書の報告
- (2) 第12回評議員会 (平成29年12月22日(金)開催)
- 基本財産の取崩しについて承認

2 理事会

- (1) 第18回理事会（平成29年6月9日（金）開催）
 理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告
 平成28年度事業報告の承認及び平成28年度決算の決定
 平成28年度公益目的支出計画実施報告書の承認
 評議員会招集の決定
- (2) 第19回理事会（平成29年6月27日（火）開催）
 理事長の選定
 田口尚文氏
- (3) 第20回理事会（平成29年7月24日（月）開催）
 常務理事の選定
 高橋淳氏
- (4) 第21回理事会（平成29年12月6日（水）開催）
 基本財産の取崩しについて決定
 評議員会の招集の決定
- (5) 第22回理事会（平成30年3月16日（金）開催）
 平成30年度事業計画及び平成30年度収支予算の承認
 常務理事の事務局長事務取扱いについて
 一般財団法人消防試験研究センター監事監査規程の一部改正の報告

附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成29年度決算書

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 582,909,683 | 462,861,460 | 120,048,223 |
| 未収金 | 77,345,741 | 69,577,865 | 7,767,876 |
| 前払金 | 12,510,290 | 19,902,583 | △ 7,392,293 |
| 貯蔵品 | 14,778,889 | 17,254,782 | △ 2,475,893 |
| 流動資産合計 | 687,544,603 | 569,596,690 | 117,947,913 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 普通預金 | 608,014,042 | 1,108,014,042 | △ 500,000,000 |
| 定期預金 | 200,000,000 | 200,000,000 | 0 |
| 投資有価証券 | 1,721,985,958 | 1,721,985,958 | 0 |
| 基本財産合計 | 2,530,000,000 | 3,030,000,000 | △ 500,000,000 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 役員退職慰労引当資産 | 8,724,600 | 14,648,600 | △ 5,924,000 |
| 退職給付引当資産 | 329,937,508 | 320,390,846 | 9,546,662 |
| 減価償却引当資産 | 514,864,376 | 388,216,299 | 126,648,077 |
| 特定資産合計 | 853,526,484 | 723,255,745 | 130,270,739 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 建物附属設備 | 4,990,299 | 5,087,073 | △ 96,774 |
| 什器備品 | 92,229,381 | 136,169,110 | △ 43,939,729 |
| ソフトウェア | 131,330,378 | 210,127,624 | △ 78,797,246 |
| 電話加入権 | 166,500 | 168,000 | △ 1,500 |
| 敷金 | 20,360,208 | 23,090,304 | △ 2,730,096 |
| 保証金 | 30,000 | 30,000 | 0 |
| その他固定資産合計 | 249,106,766 | 374,672,111 | △ 125,565,345 |
| 固定資産合計 | 3,632,633,250 | 4,127,927,856 | △ 495,294,606 |
| 資産合計 | 4,320,177,853 | 4,697,524,546 | △ 377,346,693 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 63,227,818 | 49,620,212 | 13,607,606 |
| 前受金 | 22,902,207 | 22,454,367 | 447,840 |
| 預り金 | 21,531,443 | 22,725,143 | △ 1,193,700 |
| 特別手当引当金 | 57,369,260 | 62,424,662 | △ 5,055,402 |
| 流動負債合計 | 165,030,728 | 157,224,384 | 7,806,344 |
| 2 固定負債 | | | |
| 役員退職慰労引当金 | 8,724,600 | 14,648,600 | △ 5,924,000 |
| 退職給付引当金 | 329,937,508 | 320,390,846 | 9,546,662 |
| 固定負債合計 | 338,662,108 | 335,039,446 | 3,622,662 |
| 負債合計 | 503,692,836 | 492,263,830 | 11,429,006 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 指定正味財産 | | | |
| 寄付金 | 128,500,000 | 128,500,000 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 128,500,000 | 128,500,000 | 0 |
| (うち基本財産への充当額) | (128,500,000) | (128,500,000) | (0) |
| (うち特定資産への充当額) | (0) | (0) | (0) |
| 2 一般正味財産 | | | |
| 一般正味財産 | 3,687,985,017 | 4,076,760,716 | △ 388,775,699 |
| (うち基本財産への充当額) | (2,401,500,000) | (2,901,500,000) | (△ 500,000,000) |
| (うち特定資産への充当額) | (514,864,376) | (388,216,299) | (126,648,077) |
| 正味財産合計 | 3,816,485,017 | 4,205,260,716 | △ 388,775,699 |
| 負債及び正味財産合計 | 4,320,177,853 | 4,697,524,546 | △ 377,346,693 |

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------------|---------------|---------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ① 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 16,530,933 | 16,125,622 | 405,311 |
| ② 特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 8,319 | 28,000 | △ 19,681 |
| ③ 受取試験手数料 | 1,958,321,200 | 1,975,308,800 | △ 16,987,600 |
| 危険物取扱者試験手数料 | 1,454,787,000 | 1,475,481,400 | △ 20,694,400 |
| 消防設備士試験手数料 | 458,699,200 | 458,162,400 | 536,800 |
| 予防技術検定手数料 | 44,835,000 | 41,665,000 | 3,170,000 |
| ④ 受取免状受託料 | 512,998,955 | 489,146,545 | 23,852,410 |
| 危険物取扱者免状受託料 | 432,248,111 | 411,937,816 | 20,310,295 |
| 消防設備士免状受託料 | 70,982,548 | 68,176,445 | 2,806,103 |
| 写真書換促進業務受託料 | 9,768,296 | 9,032,284 | 736,012 |
| ⑤ 雑収益 | 2,366,008 | 2,102,153 | 263,855 |
| 受取利息 | 7,543 | 21,742 | △ 14,199 |
| 証紙等手数料 | 321,670 | 293,665 | 28,005 |
| 免状交付等手数料徴収事務受託料 | 879,120 | 889,137 | △ 10,017 |
| 雑収益 | 1,157,675 | 897,609 | 260,066 |
| 経常収益計 | 2,490,225,415 | 2,482,711,120 | 7,514,295 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 事業費 | 2,784,198,600 | 2,840,852,486 | △ 56,653,886 |
| 役員報酬 | 20,758,419 | 23,183,173 | △ 2,424,754 |
| 給料手当 | 1,007,453,197 | 1,019,370,279 | △ 11,917,082 |
| 法定福利費 | 155,962,005 | 160,919,547 | △ 4,957,542 |
| 福利厚生費 | 23,612,614 | 24,338,089 | △ 725,475 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 2,811,060 | 3,094,740 | △ 283,680 |
| 退職給付費用 | 37,714,766 | 46,698,646 | △ 8,983,880 |
| 特別手当引当金繰入額 | 53,307,792 | 58,397,494 | △ 5,089,702 |
| 試験監督員賃金 | 235,064,570 | 228,487,851 | 6,576,719 |
| 臨時雇賃金 | 52,617,201 | 44,824,797 | 7,792,404 |
| 諸謝金 | 8,624,747 | 11,525,651 | △ 2,900,904 |
| 事務所等賃借料 | 174,268,320 | 170,605,807 | 3,662,513 |
| 試験会場賃借料 | 91,390,796 | 88,998,957 | 2,391,839 |
| 事業負担金 | 13,000,000 | 10,000,000 | 3,000,000 |
| リース料 | 27,452,002 | 28,348,857 | △ 896,855 |
| 光熱水料費 | 13,702,845 | 13,099,981 | 602,864 |
| 通信運搬費 | 165,565,612 | 165,765,990 | △ 200,378 |
| 印刷製本費 | 141,778,260 | 144,661,668 | △ 2,883,408 |
| 委託費 | 192,617,470 | 206,534,845 | △ 13,917,375 |
| 保守管理費 | 5,844,641 | 5,644,063 | 200,578 |
| 旅費交通費 | 37,526,648 | 43,993,167 | △ 6,466,519 |
| 電子申請試験手数料収納費 | 29,096,807 | 28,625,830 | 470,977 |
| 消耗什器備品費 | 480,216 | 19,032 | 461,184 |
| 消耗品費 | 43,710,046 | 40,183,663 | 3,526,383 |
| 会議費 | 20,928,533 | 22,980,528 | △ 2,051,995 |
| 広告費 | 21,620,374 | 25,178,154 | △ 3,557,780 |
| 消防防災等推進事業助成金 | 38,357,197 | 40,262,416 | △ 1,905,219 |
| 諸会費 | 816,201 | 871,916 | △ 55,715 |
| 災害保険料 | 1,045,270 | 1,129,025 | △ 83,755 |
| 租税公課 | 24,979,898 | 35,681,291 | △ 10,701,393 |
| 減価償却費 | 127,440,098 | 131,583,157 | △ 4,143,059 |
| 雑費 | 14,650,995 | 15,843,872 | △ 1,192,877 |

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| ② 管理費 | 94,776,863 | 97,770,950 | △ 2,994,087 |
| 役員報酬 | 21,407,893 | 22,384,710 | △ 976,817 |
| 給料手当 | 28,980,445 | 28,344,692 | 635,753 |
| 法定福利費 | 6,003,046 | 6,318,357 | △ 315,311 |
| 福利厚生費 | 1,519,252 | 1,674,400 | △ 155,148 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 3,208,340 | 2,966,660 | 241,680 |
| 退職給付費用 | 821,532 | 1,683,043 | △ 861,511 |
| 特別手当引当金繰入額 | 4,061,468 | 4,027,168 | 34,300 |
| 臨時雇賃金 | 2,037,889 | 1,802,951 | 234,938 |
| 諸謝金 | 1,266,237 | 1,894,421 | △ 628,184 |
| 事務所等賃借料 | 12,886,213 | 12,886,215 | △ 2 |
| 運営負担金 | 3,800,000 | 3,800,000 | 0 |
| リース料 | 100,972 | 133,224 | △ 32,252 |
| 光熱水料費 | 712,299 | 705,955 | 6,344 |
| 通信運搬費 | 666,300 | 633,294 | 33,006 |
| 印刷製本費 | 512,836 | 438,410 | 74,426 |
| 委託費 | 994,549 | 1,475,029 | △ 480,480 |
| 保守管理費 | 385,028 | 436,205 | △ 51,177 |
| 旅費交通費 | 699,014 | 1,106,170 | △ 407,156 |
| 消耗品費 | 662,287 | 665,719 | △ 3,432 |
| 会議費 | 747,416 | 1,090,672 | △ 343,256 |
| 広告費 | 109,310 | 20,664 | 88,646 |
| 諸会費 | 98,560 | 116,928 | △ 18,368 |
| 災害保険料 | 163,250 | 161,665 | 1,585 |
| 租税公課 | 2,721,292 | 2,522,070 | 199,222 |
| 雑費 | 211,435 | 482,328 | △ 270,893 |
| 経常費用計 | 2,878,975,463 | 2,938,623,436 | △ 59,647,973 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 388,750,048 | △ 455,912,316 | 67,162,268 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | △ 388,750,048 | △ 455,912,316 | 67,162,268 |
| 2 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| ① 固定資産除却損 | 24,151 | 83,629 | △ 59,478 |
| 建物附属設備除却損 | 17,602 | 83,628 | △ 66,026 |
| 什器備品除却損 | 6,549 | 1 | 6,548 |
| ② 固定資産評価損 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| 電話加入権評価損 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| 経常外費用計 | 25,651 | 83,629 | △ 57,978 |
| 当期経常外増減額 | △ 25,651 | △ 83,629 | 57,978 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 388,775,699 | △ 455,995,945 | 67,220,246 |
| 一般正味財産期首残高 | 4,076,760,716 | 4,532,756,661 | △ 455,995,945 |
| 一般正味財産期末残高 | 3,687,985,017 | 4,076,760,716 | △ 388,775,699 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 128,500,000 | 128,500,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 128,500,000 | 128,500,000 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 3,816,485,017 | 4,205,260,716 | △ 388,775,699 |

平成29年度の試験実施結果について —業務部—

当センターが平成29年度に実施した、危険物取扱者試験、消防設備士試験及び予防技術検定の試験実施結果は次のとおりです。

1 危険物取扱者試験及び消防設備士試験の実施結果の概要

危険物取扱者試験及び消防設備士試験の全国における試験実施回数及び受験申請者等の状況は(表1)のとおりです。危険物取扱者試験の受験申請者数は、ここ数年減少傾向を示しています。

■ 表1 危険物取扱者試験及び消防設備士試験の実施結果 (単位：回、人)

| 年 度 | 区 分 | 危険物取扱者試験 | 消防設備士試験 | 合 計 |
|--------|--------|----------|---------|---------|
| 平成27年度 | 試験実施回数 | 3,291 | 1,460 | 4,751 |
| | 申請者数 | 441,906 | 107,804 | 549,710 |
| | 受験者数 | 401,096 | 84,848 | 485,944 |
| | 合格者数 | 152,111 | 27,516 | 179,627 |
| 平成28年度 | 試験実施回数 | 3,408 | 1,508 | 4,916 |
| | 申請者数 | 431,339 | 108,284 | 539,623 |
| | 受験者数 | 388,505 | 84,337 | 472,842 |
| | 合格者数 | 145,016 | 29,117 | 174,133 |
| 平成29年度 | 試験実施回数 | 3,404 | 1,508 | 4,912 |
| | 申請者数 | 422,740 | 108,920 | 531,660 |
| | 受験者数 | 381,043 | 84,419 | 465,462 |
| | 合格者数 | 160,378 | 29,733 | 190,111 |
| 対前年度 | 試験実施回数 | -4 | 0 | -4 |
| | 申請者数 | -8,599 | +636 | -7,963 |
| | 受験者数 | -7,462 | +82 | -7,380 |
| | 合格者数 | +15,362 | +616 | +15,978 |

2 危険物取扱者試験の実施状況

(1) 試験実施回数の状況 (表2)

試験実施回数は、3,404回で、前年度の3,408回に比べ4回減少しました。

■ 表2 危険物取扱者試験の実施回数 (単位：回)

| 年 度 | 甲 種 | 乙 種 | | | | | | | 丙 種 | 合 計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-------|
| | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 小 計 | | |
| 平成27年度 | 282 | 374 | 368 | 384 | 709 | 385 | 390 | 2,610 | 399 | 3,291 |
| 平成28年度 | 297 | 383 | 385 | 387 | 739 | 398 | 399 | 2,691 | 420 | 3,408 |
| 平成29年度 | 305 | 385 | 376 | 390 | 763 | 383 | 395 | 2,692 | 407 | 3,404 |
| 対前年度 | +8 | +2 | -9 | +3 | +24 | -15 | -4 | +1 | -13 | -4 |

(2) 種類別受験申請者の状況 (表3)

全受験申請者数は422,740人と、前年度に比べ8,599人の減少となりました。種類別に増減数を見ると、乙種第2, 4類以外の乙種の申請者に増加傾向が見られます。

乙種第4類は、ガソリン、灯油、重油等の最も一般的な危険物の取扱い等に必要な資格であることから、種類別受験申請者数ではその数が289,795人(全体の68.6%)と最も多くなっています。この傾向は例年どおりです。

■ 表3 危険物取扱者試験の種類別受験申請者の状況 (単位：人，%)

| 年度 | 区分 | 甲種 | 乙種 | | | | | | | 丙種 | 合計 |
|--------|------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 小計 | | |
| 平成27年度 | 申請者 | 26,658 | 13,951 | 13,581 | 15,008 | 303,615 | 14,660 | 16,591 | 377,406 | 37,842 | 441,906 |
| | 構成割合 | 6.0 | 3.2 | 3.1 | 3.4 | 68.7 | 3.3 | 3.8 | 85.4 | 8.6 | 100 |
| 平成28年度 | 申請者 | 26,639 | 13,114 | 12,669 | 14,014 | 299,080 | 14,042 | 15,246 | 368,165 | 36,535 | 431,339 |
| | 構成割合 | 6.2 | 3.0 | 2.9 | 3.2 | 69.3 | 3.3 | 3.5 | 85.4 | 8.5 | 100 |
| 平成29年度 | 申請者 | 26,287 | 13,568 | 12,566 | 14,570 | 289,795 | 14,751 | 16,077 | 361,327 | 35,126 | 422,740 |
| | 構成割合 | 6.2 | 3.2 | 3.0 | 3.4 | 68.6 | 3.5 | 3.8 | 85.5 | 8.3 | 100 |
| 対前年度 | 申請者 | -352 | +454 | -103 | +556 | -9,285 | +709 | +831 | -6,838 | -1,409 | -8,599 |

(3) 種類別合格率の状況 (表4)

全体の合格率は42.1%であり、前年度と比較すると、4.8ポイントの増加でした。

種類ごとの合格率を見ると、甲種が37.3%、乙種第4類が34.4%と、例年同様他の種類と比較して低い値となっています。

■ 表4 危険物取扱者試験の種類別合格率 (単位：人，%)

| 年度 | 区分 | 甲種 | 乙種 | | | | | | | 丙種 | 合計 |
|--------|-----|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 小計 | | |
| 平成27年度 | 受験者 | 22,905 | 13,456 | 13,105 | 14,397 | 271,234 | 14,122 | 16,085 | 342,399 | 35,792 | 401,096 |
| | 合格者 | 7,381 | 8,962 | 8,592 | 9,728 | 79,718 | 9,593 | 10,521 | 127,114 | 17,616 | 152,111 |
| | 合格率 | 32.2 | 66.6 | 65.6 | 67.6 | 29.4 | 67.9 | 65.4 | 37.1 | 49.2 | 37.9 |
| 平成28年度 | 受験者 | 22,845 | 12,586 | 12,151 | 13,403 | 264,946 | 13,510 | 14,662 | 331,258 | 34,402 | 388,505 |
| | 合格者 | 7,653 | 8,250 | 8,171 | 9,165 | 76,575 | 9,039 | 9,425 | 120,625 | 16,738 | 145,016 |
| | 合格率 | 33.5 | 65.5 | 67.2 | 68.4 | 28.9 | 66.9 | 64.3 | 36.4 | 48.7 | 37.3 |
| 平成29年度 | 受験者 | 22,504 | 13,047 | 12,074 | 13,992 | 256,587 | 14,186 | 15,525 | 325,411 | 33,128 | 381,043 |
| | 合格者 | 8,388 | 8,923 | 8,561 | 9,677 | 88,328 | 9,850 | 9,871 | 135,210 | 16,780 | 160,378 |
| | 合格率 | 37.3 | 68.4 | 70.9 | 69.2 | 34.4 | 69.4 | 63.6 | 41.6 | 50.7 | 42.1 |

(4) 職業別受験状況 (表5-1、表5-2)

受験申請者の職業別構成(表5-1)を見ると、高校生が最も多く全体の32.5%を占めるなど、その割合は前年度とほぼ同様の傾向が見られますが、高校生の受験申請者数は3,922人の減少、その割合は0.3ポイントの減少でした(前年度は141,325人32.8%)。また、高校生の甲種受験申請者は954人(前年度900人)でした。

平成19年度、24年度と比較(表5-2)すると高校生の受験申請者が、その人数、割合ともに大きく減少していることや、ガソリンスタンド従業員の受験申請者数が減少傾向にあることがわかります。

■ 表 5-1 危険物取扱者試験の職業別受験状況

(単位：人，%)

| 職業等 | 区分 | 甲種 | 乙種 | | | | | | | 丙種 | 合計 | 申請者の 構成割合 |
|-------------------------|-----|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|--------------|
| | | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 小計 | | | |
| 高校生 | 申請者 | 954 | 6,538 | 5,001 | 5,382 | 80,202 | 5,588 | 7,920 | 110,631 | 25,818 | 137,403 | 32.5 |
| | 受験者 | 927 | 6,446 | 4,941 | 5,317 | 77,210 | 5,520 | 7,815 | 107,249 | 24,836 | 133,012 | |
| | 合格者 | 195 | 3,969 | 3,199 | 3,257 | 17,509 | 3,401 | 4,274 | 35,609 | 11,409 | 47,213 | |
| | 合格率 | 21.0 | 61.6 | 64.7 | 61.3 | 22.7 | 61.6 | 54.7 | 33.2 | 45.9 | 35.5 | |
| 高校以外の 学生、 教育・研究機関 | 申請者 | 4,603 | 471 | 371 | 639 | 18,317 | 588 | 527 | 20,913 | 879 | 26,395 | 6.2 |
| | 受験者 | 4,100 | 446 | 356 | 617 | 15,962 | 563 | 508 | 18,452 | 808 | 23,360 | |
| | 合格者 | 1,791 | 324 | 280 | 437 | 6,885 | 409 | 368 | 8,703 | 486 | 10,980 | |
| | 合格率 | 43.7 | 72.6 | 78.7 | 70.8 | 43.1 | 72.6 | 72.4 | 47.2 | 60.1 | 47.0 | |
| ガソリン スタンド | 申請者 | 100 | 35 | 46 | 55 | 23,371 | 47 | 43 | 23,597 | 1,053 | 24,750 | 5.9 |
| | 受験者 | 81 | 32 | 41 | 53 | 20,167 | 39 | 37 | 20,369 | 930 | 21,380 | |
| | 合格者 | 15 | 21 | 26 | 27 | 5,005 | 25 | 21 | 5,125 | 441 | 5,581 | |
| | 合格率 | 18.5 | 65.6 | 63.4 | 50.9 | 24.8 | 64.1 | 56.8 | 25.2 | 47.4 | 26.1 | |
| 化学工業 | 申請者 | 8,012 | 753 | 1,022 | 923 | 12,648 | 1,371 | 750 | 17,467 | 29 | 25,508 | 6.0 |
| | 受験者 | 7,046 | 723 | 970 | 877 | 11,121 | 1,306 | 711 | 15,708 | 27 | 22,781 | |
| | 合格者 | 2,814 | 497 | 658 | 602 | 3,856 | 914 | 507 | 7,034 | 18 | 9,866 | |
| | 合格率 | 39.9 | 68.7 | 67.8 | 68.6 | 34.7 | 70.0 | 71.3 | 44.8 | 66.7 | 43.3 | |
| 危険物の 卸売業、 小売業 | 申請者 | 210 | 122 | 148 | 157 | 8,043 | 157 | 145 | 8,772 | 736 | 9,718 | 2.3 |
| | 受験者 | 177 | 111 | 142 | 148 | 6,740 | 151 | 140 | 7,432 | 644 | 8,253 | |
| | 合格者 | 42 | 88 | 103 | 120 | 2,618 | 116 | 98 | 3,143 | 417 | 3,602 | |
| | 合格率 | 23.7 | 79.3 | 72.5 | 81.1 | 38.8 | 76.8 | 70.0 | 42.3 | 64.8 | 43.6 | |
| 危険物の 運送業 | 申請者 | 115 | 189 | 247 | 217 | 4,512 | 222 | 357 | 5,744 | 700 | 6,559 | 1.6 |
| | 受験者 | 82 | 177 | 231 | 195 | 3,703 | 210 | 326 | 4,842 | 583 | 5,507 | |
| | 合格者 | 20 | 125 | 159 | 147 | 1,090 | 143 | 190 | 1,854 | 364 | 2,238 | |
| | 合格率 | 24.4 | 70.6 | 68.8 | 75.4 | 29.4 | 68.1 | 58.3 | 38.3 | 62.4 | 40.6 | |
| 危険物を扱う その他の事業 | 申請者 | 5,259 | 1,639 | 2,173 | 1,997 | 59,625 | 2,108 | 1,927 | 69,469 | 1,533 | 76,261 | 18.0 |
| | 受験者 | 4,468 | 1,538 | 2,032 | 1,889 | 52,010 | 1,987 | 1,814 | 61,270 | 1,400 | 67,138 | |
| | 合格者 | 1,656 | 1,081 | 1,489 | 1,374 | 19,407 | 1,438 | 1,260 | 26,049 | 929 | 28,634 | |
| | 合格率 | 37.1 | 70.3 | 73.3 | 72.7 | 37.3 | 72.4 | 69.5 | 42.5 | 66.4 | 42.6 | |
| 公務員 | 申請者 | 1,226 | 973 | 916 | 1,460 | 13,935 | 1,200 | 1,101 | 19,585 | 405 | 21,216 | 5.0 |
| | 受験者 | 1,038 | 919 | 878 | 1,391 | 12,407 | 1,142 | 1,056 | 17,793 | 377 | 19,208 | |
| | 合格者 | 361 | 744 | 724 | 1,078 | 7,416 | 879 | 831 | 11,672 | 339 | 12,372 | |
| | 合格率 | 34.8 | 81.0 | 82.5 | 77.5 | 59.8 | 77.0 | 78.7 | 65.6 | 89.9 | 64.4 | |
| その他 | 申請者 | 5,347 | 2,685 | 2,466 | 3,523 | 62,690 | 3,232 | 3,034 | 77,630 | 3,377 | 86,354 | 20.4 |
| | 受験者 | 4,201 | 2,498 | 2,314 | 3,292 | 51,552 | 3,038 | 2,856 | 65,550 | 2,979 | 72,730 | |
| | 合格者 | 1,373 | 1,969 | 1,804 | 2,502 | 23,059 | 2,371 | 2,166 | 33,871 | 2,105 | 37,349 | |
| | 合格率 | 32.7 | 78.8 | 78.0 | 76.0 | 44.7 | 78.0 | 75.8 | 51.7 | 70.7 | 51.4 | |
| 未入力 | 申請者 | 461 | 163 | 176 | 217 | 6,452 | 238 | 273 | 7,519 | 596 | 8,576 | 2.0 |
| | 受験者 | 384 | 157 | 169 | 213 | 5,715 | 230 | 262 | 6,746 | 544 | 7,674 | |
| | 合格者 | 121 | 105 | 119 | 133 | 1,483 | 154 | 156 | 2,150 | 272 | 2,543 | |
| | 合格率 | 31.5 | 66.9 | 70.4 | 62.4 | 25.9 | 67.0 | 59.5 | 31.9 | 50.0 | 33.1 | |
| 合計 | 申請者 | 26,287 | 13,568 | 12,566 | 14,570 | 289,795 | 14,751 | 16,077 | 361,327 | 35,126 | 422,740 | 100 |
| | 受験者 | 22,504 | 13,047 | 12,074 | 13,992 | 256,587 | 14,186 | 15,525 | 325,411 | 33,128 | 381,043 | |
| | 合格者 | 8,388 | 8,923 | 8,561 | 9,677 | 88,328 | 9,850 | 9,871 | 135,210 | 16,780 | 160,378 | |
| | 合格率 | 37.3 | 68.4 | 70.9 | 69.2 | 34.4 | 69.4 | 63.6 | 41.6 | 50.7 | 42.1 | |

■ 表 5-2 危険物取扱者試験の職業別受験申請者数の推移

(単位：人，%)

| 年度 | 区分 | 高校生 | 高校生以外の 学生等 | ガソリン スタンド | 化学工業 | 危険物卸・ 小売業 | 危険物の 運送業 | 危険物を扱う その他の事業 | 公務員 | その他 | 未入力 | 合計 |
|--------|------|---------|---------------|--------------|--------|--------------|-------------|------------------|--------|--------|-------|---------|
| 平成19年度 | 申請者数 | 220,825 | 38,926 | 35,513 | 25,995 | 9,116 | 6,596 | 77,999 | 18,232 | 78,131 | 7,119 | 518,452 |
| | 構成割合 | 42.6 | 7.5 | 6.8 | 5.0 | 1.8 | 1.3 | 15.0 | 3.5 | 15.1 | 1.4 | 100 |
| 平成24年度 | 申請者数 | 191,966 | 34,111 | 28,023 | 27,831 | 9,335 | 6,362 | 77,560 | 20,560 | 94,840 | 7,841 | 498,429 |
| | 構成割合 | 38.5 | 6.8 | 5.6 | 5.6 | 1.9 | 1.3 | 15.6 | 4.1 | 19.0 | 1.6 | 100 |
| 平成29年度 | 申請者数 | 137,403 | 26,395 | 24,750 | 25,508 | 9,718 | 6,559 | 76,261 | 21,216 | 86,354 | 8,576 | 422,740 |
| | 構成割合 | 32.5 | 6.2 | 5.9 | 6.0 | 2.3 | 1.6 | 18.0 | 5.0 | 20.4 | 2.0 | 100 |

(5) 年代別受験状況 (表6)

高校生の受験申請者が多数を占めることから、20歳代未満の受験申請者が38.1%と高い値となっています。年齢別構成割合は、前年度とほぼ同様の傾向を示しています。今後、少子高齢化の影響により、その割合が変化していくことが予想されます。

合格率を年代別に見ると、全体的には60歳代までは年代が上がるにつれ高くなる傾向が見られます。

■ 表6 危険物取扱者試験の年代別受験状況

(単位：人、%)

| 年代 | 区分 | 甲種 | 乙種 | | | | | | | 丙種 | 合計 | 申請者の構成割合 |
|-------|-----|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|----------|
| | | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 小計 | | | |
| 20代未満 | 申請者 | 1,315 | 6,829 | 5,347 | 5,826 | 100,400 | 5,993 | 8,309 | 132,704 | 27,211 | 161,230 | 38.1 |
| | 受験者 | 1,273 | 6,728 | 5,278 | 5,743 | 95,490 | 5,905 | 8,187 | 127,331 | 26,137 | 154,741 | |
| | 合格者 | 301 | 4,152 | 3,433 | 3,525 | 23,303 | 3,651 | 4,506 | 42,570 | 12,112 | 54,983 | |
| | 合格率 | 23.6 | 61.7 | 65.0 | 61.4 | 24.4 | 61.8 | 55.0 | 33.4 | 46.3 | 35.5 | |
| 20代 | 申請者 | 12,954 | 1,758 | 1,928 | 2,509 | 74,620 | 2,338 | 2,110 | 85,263 | 2,160 | 100,377 | 23.7 |
| | 受験者 | 11,422 | 1,639 | 1,796 | 2,366 | 64,101 | 2,212 | 1,979 | 74,093 | 1,927 | 87,442 | |
| | 合格者 | 5,168 | 1,182 | 1,311 | 1,703 | 25,598 | 1,602 | 1,389 | 32,785 | 1,157 | 39,110 | |
| | 合格率 | 45.2 | 72.1 | 73.0 | 72.0 | 39.9 | 72.4 | 70.2 | 44.2 | 60.0 | 44.7 | |
| 30代 | 申請者 | 5,636 | 1,898 | 2,034 | 2,336 | 49,374 | 2,447 | 2,201 | 60,290 | 2,001 | 67,927 | 16.1 |
| | 受験者 | 4,553 | 1,782 | 1,919 | 2,198 | 41,890 | 2,299 | 2,077 | 52,165 | 1,755 | 58,473 | |
| | 合格者 | 1,493 | 1,356 | 1,466 | 1,668 | 16,500 | 1,722 | 1,521 | 24,233 | 1,160 | 26,886 | |
| | 合格率 | 32.8 | 76.1 | 76.4 | 75.9 | 39.4 | 74.9 | 73.2 | 46.5 | 66.1 | 46.0 | |
| 40代 | 申請者 | 4,056 | 1,870 | 2,043 | 2,358 | 41,226 | 2,450 | 2,165 | 52,112 | 2,101 | 58,269 | 13.8 |
| | 受験者 | 3,363 | 1,768 | 1,935 | 2,223 | 34,703 | 2,325 | 2,044 | 44,998 | 1,833 | 50,194 | |
| | 合格者 | 887 | 1,353 | 1,477 | 1,686 | 13,528 | 1,764 | 1,541 | 21,349 | 1,280 | 23,516 | |
| | 合格率 | 26.4 | 76.5 | 76.3 | 75.8 | 39.0 | 75.9 | 75.4 | 47.4 | 69.8 | 46.9 | |
| 50代 | 申請者 | 1,880 | 984 | 999 | 1,238 | 19,030 | 1,232 | 1,042 | 24,525 | 1,135 | 27,540 | 6.5 |
| | 受験者 | 1,529 | 913 | 935 | 1,179 | 16,019 | 1,165 | 998 | 21,209 | 1,012 | 23,750 | |
| | 合格者 | 427 | 709 | 712 | 883 | 7,111 | 890 | 737 | 11,042 | 738 | 12,207 | |
| | 合格率 | 27.9 | 77.7 | 76.1 | 74.9 | 44.4 | 76.4 | 73.8 | 52.1 | 72.9 | 51.4 | |
| 60代 | 申請者 | 431 | 213 | 200 | 278 | 4,731 | 271 | 227 | 5,920 | 468 | 6,819 | 1.6 |
| | 受験者 | 351 | 202 | 197 | 260 | 4,036 | 262 | 219 | 5,176 | 421 | 5,948 | |
| | 合格者 | 107 | 159 | 151 | 195 | 2,162 | 210 | 161 | 3,038 | 310 | 3,455 | |
| | 合格率 | 30.5 | 78.7 | 76.6 | 75.0 | 53.6 | 80.2 | 73.5 | 58.7 | 73.6 | 58.1 | |
| 70代以上 | 申請者 | 15 | 16 | 15 | 25 | 414 | 20 | 23 | 513 | 50 | 578 | 0.1 |
| | 受験者 | 13 | 15 | 14 | 23 | 348 | 18 | 21 | 439 | 43 | 495 | |
| | 合格者 | 5 | 12 | 11 | 17 | 126 | 11 | 16 | 193 | 23 | 221 | |
| | 合格率 | 38.5 | 80.0 | 78.6 | 73.9 | 36.2 | 61.1 | 76.2 | 44.0 | 53.5 | 44.6 | |
| 合計 | 申請者 | 26,287 | 13,568 | 12,566 | 14,570 | 289,795 | 14,751 | 16,077 | 361,327 | 35,126 | 422,740 | 100 |
| | 受験者 | 22,504 | 13,047 | 12,074 | 13,992 | 256,587 | 14,186 | 15,525 | 325,411 | 33,128 | 381,043 | |
| | 合格者 | 8,388 | 8,923 | 8,561 | 9,677 | 88,328 | 9,850 | 9,871 | 135,210 | 16,780 | 160,378 | |
| | 合格率 | 37.3 | 68.4 | 70.9 | 69.2 | 34.4 | 69.4 | 63.6 | 41.6 | 50.7 | 42.1 | |

3 消防設備士試験の実施状況

(1) 試験実施回数 (表7)

試験実施回数は、1,508回で前年度と同数になりました。

■ 表7 消防設備士試験の種類別試験実施回数

(単位：回)

| 年度 | 甲種 | | | | | | | 乙種 | | | | | | | 合計 | |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| | 特類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 小計 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | | 小計 |
| 平成27年度 | 98 | 120 | 108 | 110 | 128 | 108 | 672 | 109 | 100 | 100 | 126 | 103 | 134 | 116 | 788 | 1,460 |
| 平成28年度 | 101 | 124 | 110 | 113 | 134 | 110 | 692 | 113 | 101 | 103 | 132 | 107 | 137 | 123 | 816 | 1,508 |
| 平成29年度 | 100 | 122 | 111 | 113 | 129 | 111 | 686 | 115 | 104 | 101 | 130 | 106 | 142 | 124 | 822 | 1,508 |
| 対前年度 | -1 | -2 | +1 | 0 | -5 | +1 | -6 | +2 | +3 | -2 | -2 | -1 | +5 | +1 | +6 | 0 |

(2) 種類別受験申請者数の状況 (表8)

全受験申請者は108,920人であり、前年度の108,284人に比べ636人の増加となりました。

■ 表8 消防設備士試験の種類別受験申請者の状況 (単位：人，%)

| 年度 | 区分 | 甲 種 | | | | | | | 乙 種 | | | | | | | 合計 | |
|--------|------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-----|-------|--------|-------|--------|-------|--------|---------|
| | | 特 類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 小 計 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | | 小 計 |
| 平成27年度 | 申請者 | 1,396 | 16,029 | 3,790 | 4,174 | 25,011 | 4,002 | 54,402 | 3,236 | 898 | 962 | 15,181 | 1,167 | 25,119 | 6,839 | 53,402 | 107,804 |
| | 構成割合 | 1.3 | 14.9 | 3.5 | 3.9 | 23.2 | 3.7 | 50.5 | 3.0 | 0.8 | 0.9 | 14.1 | 1.1 | 23.3 | 6.3 | 49.5 | 100 |
| 平成28年度 | 申請者 | 1,502 | 16,424 | 4,142 | 4,371 | 25,640 | 4,169 | 56,248 | 3,299 | 903 | 964 | 12,829 | 1,217 | 26,096 | 6,728 | 52,036 | 108,284 |
| | 構成割合 | 1.4 | 15.2 | 3.8 | 4.0 | 23.7 | 3.9 | 51.9 | 3.0 | 0.8 | 0.9 | 11.8 | 1.1 | 24.1 | 6.2 | 48.1 | 100 |
| 平成29年度 | 申請者 | 1,508 | 15,774 | 4,137 | 4,358 | 25,265 | 4,190 | 55,232 | 3,155 | 885 | 1,002 | 13,414 | 1,179 | 27,182 | 6,871 | 53,688 | 108,920 |
| | 構成割合 | 1.4 | 14.5 | 3.8 | 4.0 | 23.2 | 3.8 | 50.7 | 2.9 | 0.8 | 0.9 | 12.3 | 1.1 | 25.0 | 6.3 | 49.3 | 100 |
| 対前年度 | | +6 | -650 | -5 | -13 | -375 | +21 | -1,016 | -144 | -18 | +38 | +585 | -38 | +1,086 | +143 | +1,652 | +636 |

(3) 種類別合格率の状況 (表9)

全体の合格率は35.2%であり、前年度と比較すると、0.7ポイントの上昇でした。

■ 表9 消防設備士試験の種類別合格率 (単位：人，%)

| 年度 | 区分 | 甲 種 | | | | | | | 乙 種 | | | | | | | 合計 | |
|--------|-----|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|------|------|--------|------|--------|-------|--------|--------|
| | | 特 類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 小 計 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | | 小 計 |
| 平成27年度 | 受験者 | 1,168 | 11,927 | 3,025 | 3,326 | 18,958 | 3,265 | 41,669 | 2,622 | 752 | 802 | 12,068 | 958 | 20,099 | 5,878 | 43,179 | 84,848 |
| | 合格者 | 190 | 2,712 | 892 | 877 | 5,494 | 1,048 | 11,213 | 754 | 228 | 262 | 3,418 | 376 | 7,888 | 3,377 | 16,303 | 27,516 |
| | 合格率 | 16.3 | 22.7 | 29.5 | 26.4 | 29.0 | 32.1 | 26.9 | 28.8 | 30.3 | 32.7 | 28.3 | 39.2 | 39.2 | 57.5 | 37.8 | 32.4 |
| 平成28年度 | 受験者 | 1,289 | 12,044 | 3,313 | 3,447 | 19,301 | 3,298 | 42,692 | 2,669 | 752 | 809 | 10,072 | 984 | 20,627 | 5,732 | 41,645 | 84,337 |
| | 合格者 | 212 | 2,958 | 1,086 | 1,090 | 6,403 | 1,210 | 12,959 | 766 | 263 | 226 | 3,277 | 459 | 7,807 | 3,360 | 16,158 | 29,117 |
| | 合格率 | 16.4 | 24.6 | 32.8 | 31.6 | 33.2 | 36.7 | 30.4 | 28.7 | 35.0 | 27.9 | 32.5 | 46.6 | 37.8 | 58.6 | 38.8 | 34.5 |
| 平成29年度 | 受験者 | 1,228 | 11,360 | 3,156 | 3,385 | 19,033 | 3,280 | 41,442 | 2,531 | 732 | 860 | 10,405 | 935 | 21,623 | 5,891 | 42,977 | 84,419 |
| | 合格者 | 303 | 3,222 | 1,224 | 1,160 | 5,845 | 1,239 | 12,993 | 780 | 268 | 257 | 3,367 | 397 | 8,188 | 3,483 | 16,740 | 29,733 |
| | 合格率 | 24.7 | 28.4 | 38.8 | 34.3 | 30.7 | 37.8 | 31.4 | 30.8 | 36.6 | 29.9 | 32.4 | 42.5 | 37.9 | 59.1 | 39.0 | 35.2 |

(4) 筆記試験、実技試験の合格者の状況 (表10)

消防設備士試験には、筆記試験と実技試験の2つの試験がありますが、筆記試験の合格率は58.4%でした。筆記試験合格者のうち実技試験にも合格した者の全受験者に対する割合(最終合格率)は35.2%でした。

■ 表10 消防設備士試験の筆記試験、実技試験の合格状況 (単位：人，%)

| 試験種類 | 区分 | 甲 種 | | | | | | | 乙 種 | | | | | | | 合計 |
|------|------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|------|-------|--------|-------|--------|--------|---------|
| | | 特 類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | | |
| 申請者数 | | 1,508 | 15,774 | 4,137 | 4,358 | 25,265 | 4,190 | 55,232 | 3,155 | 885 | 1,002 | 13,414 | 1,179 | 27,182 | 6,871 | 108,920 |
| 受験者数 | | 1,228 | 11,360 | 3,156 | 3,385 | 19,033 | 3,280 | 41,442 | 2,531 | 732 | 860 | 10,405 | 935 | 21,623 | 5,891 | 84,419 |
| 筆 記 | 合格者数 | 303 | 5,155 | 2,088 | 2,233 | 11,182 | 1,965 | 13,965 | 1,396 | 460 | 558 | 6,661 | 585 | 12,899 | 3,838 | 49,323 |
| | 合格率 | 24.7 | 45.4 | 66.2 | 66.0 | 58.8 | 59.9 | 55.2 | 55.2 | 62.8 | 64.9 | 64.0 | 62.6 | 59.7 | 65.2 | 58.4 |
| 実 技 | 合格者数 | — | 3,222 | 1,224 | 1,160 | 5,845 | 1,239 | 780 | 268 | 257 | 3,367 | 396 | 8,184 | 848 | 26,790 | |
| | 合格率 | — | 62.5 | 58.6 | 51.9 | 52.3 | 63.1 | 55.9 | 58.3 | 46.1 | 50.5 | 67.8 | 63.5 | 70.5 | 57.8 | |
| 最 終 | 合格者数 | 303 | 3,222 | 1,224 | 1,160 | 5,845 | 1,239 | 780 | 268 | 257 | 3,367 | 397 | 8,188 | 3,483 | 29,733 | |
| | 合格率 | 24.7 | 28.4 | 38.8 | 34.3 | 30.7 | 37.8 | 30.8 | 36.6 | 29.9 | 32.4 | 42.5 | 37.9 | 59.1 | 35.2 | |

(5) 職業別受験状況 (表11-1、表11-2)

受験申請者の職業のうち、最も多い職業は消防設備業であり、電気工事業、ビル管理業、管工事業がこれに次いで多くの割合を占めています。この傾向はほぼ例年どおりであり、これらの職業の従事者で全体の過半数を占めています。

職業別受験申請者数の推移(表11-2)については、ここ数年その構成割合に大きな変化は認められません。

■ 表 11-1 消防設備士試験の職業別受験状況

(単位：人，%)

| 職業 | 区分 | 甲 種 | | | | | | | 乙 種 | | | | | | | 合計 | 申請者の構成割合 | |
|-------|-----|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|----------|------|
| | | 特 類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 小 計 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | | | 小 計 |
| 学生 | 申請者 | 2 | 163 | 11 | 5 | 1,012 | 20 | 1,213 | 109 | 3 | 2 | 880 | 16 | 721 | 1,094 | 2,825 | 4,038 | 3.7 |
| | 受験者 | 2 | 133 | 10 | 4 | 849 | 17 | 1,015 | 92 | 2 | 1 | 746 | 13 | 594 | 1,033 | 2,481 | 3,496 | |
| | 合格者 | 2 | 49 | 1 | 1 | 283 | 11 | 347 | 30 | 1 | 1 | 246 | 3 | 243 | 511 | 1,035 | 1,382 | |
| | 合格率 | 100.0 | 36.8 | 10.0 | 25.0 | 33.3 | 64.7 | 34.2 | 32.6 | 50.0 | 100.0 | 33.0 | 23.1 | 40.9 | 49.5 | 41.7 | 39.5 | |
| 消防設備業 | 申請者 | 645 | 3,493 | 1,732 | 2,012 | 4,353 | 2,096 | 14,331 | 316 | 96 | 181 | 719 | 163 | 5,873 | 722 | 8,070 | 22,401 | 20.6 |
| | 受験者 | 527 | 2,605 | 1,309 | 1,526 | 3,499 | 1,613 | 11,079 | 245 | 74 | 154 | 557 | 134 | 4,754 | 599 | 6,517 | 17,596 | |
| | 合格者 | 115 | 592 | 392 | 418 | 981 | 420 | 2,918 | 58 | 24 | 34 | 157 | 45 | 1,297 | 330 | 1,945 | 4,863 | |
| | 合格率 | 21.8 | 22.7 | 29.9 | 27.4 | 28.0 | 26.0 | 26.3 | 23.7 | 32.4 | 22.1 | 28.2 | 33.6 | 27.3 | 55.1 | 29.8 | 27.6 | |
| 電気工事業 | 申請者 | 75 | 695 | 164 | 289 | 9,376 | 293 | 10,892 | 96 | 23 | 48 | 1,141 | 52 | 1,638 | 1,548 | 4,546 | 15,438 | 14.2 |
| | 受験者 | 59 | 476 | 128 | 202 | 6,889 | 224 | 7,978 | 80 | 21 | 40 | 839 | 42 | 1,249 | 1,289 | 3,560 | 11,538 | |
| | 合格者 | 10 | 148 | 61 | 60 | 1,606 | 74 | 1,959 | 25 | 9 | 13 | 175 | 21 | 409 | 665 | 1,317 | 3,276 | |
| | 合格率 | 16.9 | 31.1 | 47.7 | 29.7 | 23.3 | 33.0 | 24.6 | 31.3 | 42.9 | 32.5 | 20.9 | 50.0 | 32.7 | 51.6 | 37.0 | 28.4 | |
| 管工事業 | 申請者 | 67 | 6,163 | 654 | 390 | 636 | 147 | 8,057 | 211 | 19 | 9 | 164 | 13 | 866 | 101 | 1,383 | 9,440 | 8.7 |
| | 受験者 | 54 | 4,289 | 460 | 296 | 414 | 115 | 5,628 | 145 | 13 | 8 | 126 | 10 | 634 | 83 | 1,019 | 6,647 | |
| | 合格者 | 15 | 861 | 169 | 97 | 115 | 58 | 1,315 | 25 | 4 | 4 | 30 | 3 | 206 | 47 | 319 | 1,634 | |
| | 合格率 | 27.8 | 20.1 | 36.7 | 32.8 | 27.8 | 50.4 | 23.4 | 17.2 | 30.8 | 50.0 | 23.8 | 30.0 | 32.5 | 56.6 | 31.3 | 24.6 | |
| 建築業 | 申請者 | 35 | 1,591 | 214 | 155 | 1,541 | 174 | 3,710 | 111 | 13 | 21 | 502 | 36 | 866 | 182 | 1,731 | 5,441 | 5.0 |
| | 受験者 | 26 | 1,104 | 152 | 119 | 1,045 | 124 | 2,570 | 86 | 5 | 18 | 361 | 22 | 658 | 141 | 1,291 | 3,861 | |
| | 合格者 | 4 | 334 | 58 | 55 | 336 | 66 | 853 | 17 | 1 | 1 | 64 | 10 | 242 | 81 | 416 | 1,269 | |
| | 合格率 | 15.4 | 30.3 | 38.2 | 46.2 | 32.2 | 53.2 | 33.2 | 19.8 | 20.0 | 5.6 | 17.7 | 45.5 | 36.8 | 57.4 | 32.2 | 32.9 | |
| ビル管理業 | 申請者 | 192 | 1,224 | 492 | 503 | 2,805 | 560 | 5,776 | 453 | 142 | 164 | 1,982 | 244 | 3,314 | 1,000 | 7,299 | 13,075 | 12.0 |
| | 受験者 | 156 | 878 | 387 | 401 | 2,049 | 454 | 4,325 | 348 | 116 | 136 | 1,488 | 202 | 2,509 | 854 | 5,653 | 9,978 | |
| | 合格者 | 35 | 394 | 193 | 183 | 792 | 216 | 1,813 | 146 | 50 | 51 | 459 | 81 | 1,015 | 588 | 2,390 | 4,203 | |
| | 合格率 | 22.4 | 44.9 | 49.9 | 45.6 | 38.7 | 47.6 | 41.9 | 42.0 | 43.1 | 37.5 | 30.8 | 40.1 | 40.5 | 68.9 | 42.3 | 42.1 | |
| ビル整備業 | 申請者 | 10 | 50 | 11 | 17 | 81 | 13 | 182 | 10 | 4 | 4 | 85 | 9 | 147 | 32 | 291 | 473 | 0.4 |
| | 受験者 | 6 | 35 | 7 | 12 | 60 | 12 | 132 | 9 | 2 | 2 | 69 | 8 | 102 | 29 | 221 | 353 | |
| | 合格者 | 1 | 13 | 2 | 0 | 20 | 4 | 40 | 3 | 0 | 2 | 15 | 2 | 37 | 14 | 73 | 113 | |
| | 合格率 | 16.7 | 37.1 | 28.6 | 0.0 | 33.3 | 33.3 | 30.3 | 33.3 | 0.0 | 100.0 | 21.7 | 25.0 | 36.3 | 48.3 | 33.0 | 32.0 | |
| 公務員 | 申請者 | 100 | 452 | 184 | 240 | 818 | 234 | 2,028 | 283 | 71 | 91 | 967 | 153 | 2,317 | 363 | 4,245 | 6,273 | 5.8 |
| | 受験者 | 90 | 367 | 168 | 214 | 671 | 204 | 1,714 | 242 | 62 | 76 | 791 | 128 | 1,939 | 320 | 3,558 | 5,272 | |
| | 合格者 | 50 | 244 | 107 | 107 | 365 | 139 | 1,012 | 95 | 37 | 40 | 334 | 71 | 978 | 208 | 1,763 | 2,775 | |
| | 合格率 | 55.6 | 66.5 | 63.7 | 50.0 | 54.4 | 68.1 | 59.0 | 39.3 | 59.7 | 52.6 | 42.2 | 55.5 | 50.4 | 65.0 | 49.6 | 52.6 | |
| その他 | 申請者 | 372 | 1,769 | 650 | 713 | 4,310 | 626 | 8,440 | 1,527 | 508 | 473 | 6,821 | 478 | 11,070 | 1,747 | 22,624 | 31,064 | 28.5 |
| | 受験者 | 299 | 1,348 | 513 | 583 | 3,320 | 496 | 6,559 | 1,250 | 432 | 417 | 5,302 | 366 | 8,885 | 1,480 | 18,132 | 24,691 | |
| | 合格者 | 70 | 574 | 235 | 236 | 1,309 | 247 | 2,671 | 375 | 141 | 107 | 1,848 | 154 | 3,689 | 1,012 | 7,326 | 9,997 | |
| | 合格率 | 23.4 | 42.6 | 45.8 | 40.5 | 39.4 | 49.8 | 40.7 | 30.0 | 32.6 | 25.7 | 34.9 | 42.1 | 41.5 | 68.4 | 40.4 | 40.5 | |
| 未入力 | 申請者 | 10 | 174 | 25 | 34 | 333 | 27 | 603 | 39 | 6 | 9 | 153 | 15 | 370 | 82 | 674 | 1,277 | 1.2 |
| | 受験者 | 9 | 125 | 22 | 28 | 237 | 21 | 442 | 34 | 5 | 8 | 126 | 10 | 299 | 63 | 545 | 987 | |
| | 合格者 | 1 | 13 | 6 | 3 | 38 | 4 | 65 | 6 | 1 | 4 | 39 | 7 | 72 | 27 | 156 | 221 | |
| | 合格率 | 11.1 | 10.4 | 27.3 | 10.7 | 16.0 | 19.0 | 14.7 | 17.6 | 20.0 | 50.0 | 31.0 | 70.0 | 24.1 | 42.9 | 28.6 | 22.4 | |
| 合計 | 申請者 | 1,508 | 15,774 | 4,137 | 4,358 | 25,265 | 4,190 | 55,232 | 3,155 | 885 | 1,002 | 13,414 | 1,179 | 27,182 | 6,871 | 53,688 | 108,920 | 100 |
| | 受験者 | 1,228 | 11,360 | 3,156 | 3,385 | 19,033 | 3,280 | 41,442 | 2,531 | 732 | 860 | 10,405 | 935 | 21,623 | 5,891 | 42,977 | 84,419 | |
| | 合格者 | 303 | 3,222 | 1,224 | 1,160 | 5,845 | 1,239 | 12,993 | 780 | 268 | 257 | 3,367 | 397 | 8,188 | 3,483 | 16,740 | 29,733 | |
| | 合格率 | 24.7 | 28.4 | 38.8 | 34.3 | 30.7 | 37.8 | 31.4 | 30.8 | 36.6 | 29.9 | 32.4 | 42.5 | 37.9 | 59.1 | 39.0 | 35.2 | |

■ 表 11-2 消防設備士試験の職業別受験申請者数の推移

(単位：人，%)

| 年度 | 区分 | 学 生 | 消防設備業 | 電気工事業 | 管工事業 | 建築業 | ビル管理業 | ビル整備業 | 公務員 | その他 | 未入力 | 合計 |
|--------|------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|---------|
| 平成19年度 | 申請者数 | 3,878 | 16,853 | 10,957 | 6,225 | 2,794 | 9,374 | 289 | 4,933 | 22,722 | 598 | 78,623 |
| | 構成割合 | 4.9 | 21.4 | 13.9 | 7.9 | 3.6 | 11.9 | 0.4 | 6.3 | 28.9 | 0.8 | 100 |
| 平成24年度 | 申請者数 | 5,238 | 20,054 | 13,101 | 8,370 | 4,146 | 12,183 | 391 | 5,355 | 31,349 | 1,226 | 101,413 |
| | 構成割合 | 5.2 | 19.8 | 12.9 | 8.3 | 4.1 | 12.0 | 0.4 | 5.3 | 30.9 | 1.2 | 100 |
| 平成29年度 | 申請者数 | 4,038 | 22,401 | 15,438 | 9,440 | 5,441 | 13,075 | 473 | 6,273 | 31,064 | 1,277 | 108,920 |
| | 構成割合 | 3.7 | 20.6 | 14.2 | 8.7 | 5.0 | 12.0 | 0.4 | 5.8 | 28.5 | 1.2 | 100 |

(6) 年代別受験状況 (表12)

年代別に見た場合、20歳代未満の受験申請者割合は3.3%であり、危険物取扱者試験のように、20歳代未満の受験申請者が際立って多いことはありません。30歳代の割合が最も多く28.4%を占め、20歳代、40歳代の割合がこれに続きます。

年代別合格率は、危険物取扱者試験と同じく、全体的には60歳代までは概ね年代が上がるにつれ高くなる傾向が見られます。

■ 表 12 消防設備士試験の年代別受験状況 (単位：人，%)

| 年代 | 区分 | 甲 種 | | | | | | | 乙 種 | | | | | | | 合計 | 申請者の 構成割合 | |
|-----------|-----|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------------|------|
| | | 特 類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 小 計 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | | | 小 計 |
| 20代 未満 | 申請者 | 0 | 178 | 5 | 8 | 913 | 5 | 1,109 | 72 | 1 | 1 | 473 | 12 | 908 | 1,072 | 2,539 | 3,648 | 3.3 |
| | 受験者 | 0 | 136 | 3 | 6 | 804 | 2 | 951 | 66 | 0 | 0 | 423 | 11 | 790 | 1,019 | 2,309 | 3,260 | |
| | 合格者 | 0 | 13 | 0 | 0 | 180 | 1 | 194 | 12 | 0 | 0 | 69 | 2 | 215 | 496 | 794 | 988 | |
| | 合格率 | 0.0 | 9.6 | 0.0 | 0.0 | 22.4 | 50.0 | 20.4 | 18.2 | 0.0 | 0.0 | 16.3 | 18.2 | 27.2 | 48.7 | 31.7 | 30.3 | |
| 20代 | 申請者 | 70 | 5,041 | 745 | 690 | 7,985 | 640 | 15,171 | 721 | 133 | 161 | 3,076 | 178 | 8,272 | 1,406 | 13,947 | 29,118 | 26.7 |
| | 受験者 | 54 | 3,633 | 514 | 521 | 5,877 | 490 | 11,089 | 576 | 114 | 131 | 2,316 | 135 | 6,622 | 1,118 | 11,012 | 22,101 | |
| | 合格者 | 17 | 908 | 199 | 173 | 1,628 | 177 | 3,102 | 145 | 35 | 33 | 682 | 45 | 2,282 | 578 | 3,800 | 6,902 | |
| | 合格率 | 31.5 | 25.0 | 38.7 | 33.2 | 27.7 | 36.1 | 28.0 | 25.2 | 30.7 | 25.2 | 29.4 | 33.3 | 34.5 | 51.7 | 34.0 | 31.2 | |
| 30代 | 申請者 | 378 | 4,644 | 1,432 | 1,404 | 7,158 | 1,402 | 16,418 | 875 | 227 | 264 | 3,504 | 274 | 7,725 | 1,607 | 14,476 | 30,894 | 28.4 |
| | 受験者 | 310 | 3,283 | 1,082 | 1,064 | 5,325 | 1,090 | 12,154 | 686 | 179 | 224 | 2,671 | 214 | 6,077 | 1,331 | 11,382 | 23,536 | |
| | 合格者 | 96 | 976 | 396 | 368 | 1,731 | 385 | 3,952 | 207 | 67 | 76 | 923 | 91 | 2,372 | 838 | 4,574 | 8,526 | |
| | 合格率 | 31.0 | 29.7 | 36.6 | 34.6 | 32.5 | 35.3 | 32.5 | 30.2 | 37.4 | 33.9 | 34.6 | 42.5 | 39.0 | 63.0 | 39.1 | 36.2 | |
| 40代 | 申請者 | 531 | 4,101 | 1,249 | 1,417 | 6,050 | 1,384 | 14,732 | 848 | 272 | 313 | 3,318 | 398 | 6,227 | 1,700 | 13,076 | 27,808 | 25.5 |
| | 受験者 | 444 | 2,923 | 979 | 1,109 | 4,523 | 1,070 | 11,048 | 669 | 223 | 274 | 2,563 | 319 | 4,847 | 1,472 | 10,367 | 21,415 | |
| | 合格者 | 108 | 846 | 372 | 375 | 1,456 | 389 | 3,546 | 204 | 77 | 82 | 832 | 134 | 1,922 | 929 | 4,180 | 7,726 | |
| | 合格率 | 24.3 | 28.9 | 38.0 | 33.8 | 32.2 | 36.4 | 32.1 | 30.5 | 34.5 | 29.9 | 32.5 | 42.0 | 39.7 | 63.1 | 41.4 | 36.1 | |
| 50代 | 申請者 | 370 | 1,442 | 542 | 640 | 2,481 | 581 | 6,056 | 483 | 191 | 203 | 2,263 | 224 | 3,209 | 860 | 7,433 | 13,489 | 12.4 |
| | 受験者 | 292 | 1,088 | 429 | 521 | 1,933 | 479 | 4,742 | 405 | 167 | 177 | 1,777 | 172 | 2,575 | 753 | 6,026 | 10,768 | |
| | 合格者 | 58 | 369 | 187 | 183 | 643 | 211 | 1,651 | 153 | 67 | 52 | 596 | 84 | 1,067 | 513 | 2,532 | 4,183 | |
| | 合格率 | 19.9 | 33.9 | 43.6 | 35.1 | 33.3 | 44.1 | 34.8 | 37.8 | 40.1 | 29.4 | 33.5 | 48.8 | 41.4 | 68.1 | 43.5 | 38.8 | |
| 60代 | 申請者 | 145 | 337 | 151 | 187 | 629 | 161 | 1,610 | 145 | 58 | 54 | 742 | 85 | 768 | 214 | 2,066 | 3,676 | 3.4 |
| | 受験者 | 116 | 275 | 137 | 153 | 525 | 135 | 1,341 | 122 | 46 | 48 | 625 | 76 | 646 | 191 | 1,754 | 3,095 | |
| | 合格者 | 22 | 107 | 68 | 59 | 200 | 71 | 527 | 58 | 20 | 14 | 251 | 37 | 308 | 124 | 812 | 1,339 | |
| | 合格率 | 19.0 | 38.9 | 49.6 | 38.6 | 38.1 | 52.6 | 39.3 | 47.5 | 43.5 | 29.2 | 40.2 | 48.7 | 47.7 | 64.9 | 46.3 | 43.3 | |
| 70代 以上 | 申請者 | 14 | 31 | 13 | 12 | 49 | 17 | 136 | 11 | 3 | 6 | 38 | 8 | 73 | 12 | 151 | 287 | 0.3 |
| | 受験者 | 12 | 22 | 12 | 11 | 46 | 14 | 117 | 7 | 3 | 6 | 30 | 8 | 66 | 7 | 127 | 244 | |
| | 合格者 | 2 | 3 | 2 | 2 | 7 | 5 | 21 | 1 | 2 | 0 | 14 | 4 | 22 | 5 | 48 | 69 | |
| | 合格率 | 16.7 | 13.6 | 16.7 | 18.2 | 15.2 | 35.7 | 17.9 | 14.3 | 66.7 | 0.0 | 46.7 | 50.0 | 33.3 | 71.4 | 30.2 | 28.3 | |
| 合 計 | 申請者 | 1,508 | 15,774 | 4,137 | 4,358 | 25,265 | 4,190 | 55,232 | 3,155 | 885 | 1,002 | 13,414 | 1,179 | 27,182 | 6,871 | 53,688 | 108,920 | 100 |
| | 受験者 | 1,228 | 11,360 | 3,156 | 3,385 | 19,033 | 3,280 | 41,442 | 2,531 | 732 | 860 | 10,405 | 935 | 21,623 | 5,891 | 42,977 | 84,419 | |
| | 合格者 | 303 | 3,222 | 1,224 | 1,160 | 5,845 | 1,239 | 12,993 | 780 | 268 | 257 | 3,367 | 397 | 8,188 | 3,483 | 16,740 | 29,733 | |
| | 合格率 | 24.7 | 28.4 | 38.8 | 34.3 | 30.7 | 37.8 | 31.4 | 30.8 | 36.6 | 29.9 | 32.4 | 42.5 | 37.9 | 59.1 | 39.0 | 35.2 | |

4 予防技術検定の実施状況

予防技術検定は、予防技術資格者制度の発足に伴い、平成17年度から各年度1回ずつ全国一斉に実施しています。受験申請者数は順調に増加し、平成30年3月18日に実施した第13回検定では、受験申請者が8,967人と、前年度と比べ634人増加しました。

■ 表 13 予防技術検定の実施状況 (単位：人，%)

| 実施回 | 年 度 | 申請者数 | 受験者数 | 合格者数 | 合格率 |
|------|--------|-------|-------|-------|------|
| 第9回 | 平成25年度 | 6,641 | 6,219 | 3,232 | 52.0 |
| 第10回 | 平成26年度 | 7,151 | 6,771 | 3,270 | 48.3 |
| 第11回 | 平成27年度 | 7,858 | 7,328 | 2,826 | 38.6 |
| 第12回 | 平成28年度 | 8,333 | 7,813 | 4,556 | 58.3 |
| 第13回 | 平成29年度 | 8,967 | 8,447 | 4,001 | 47.4 |

平成29年度の免状作成等の状況について —免状部—

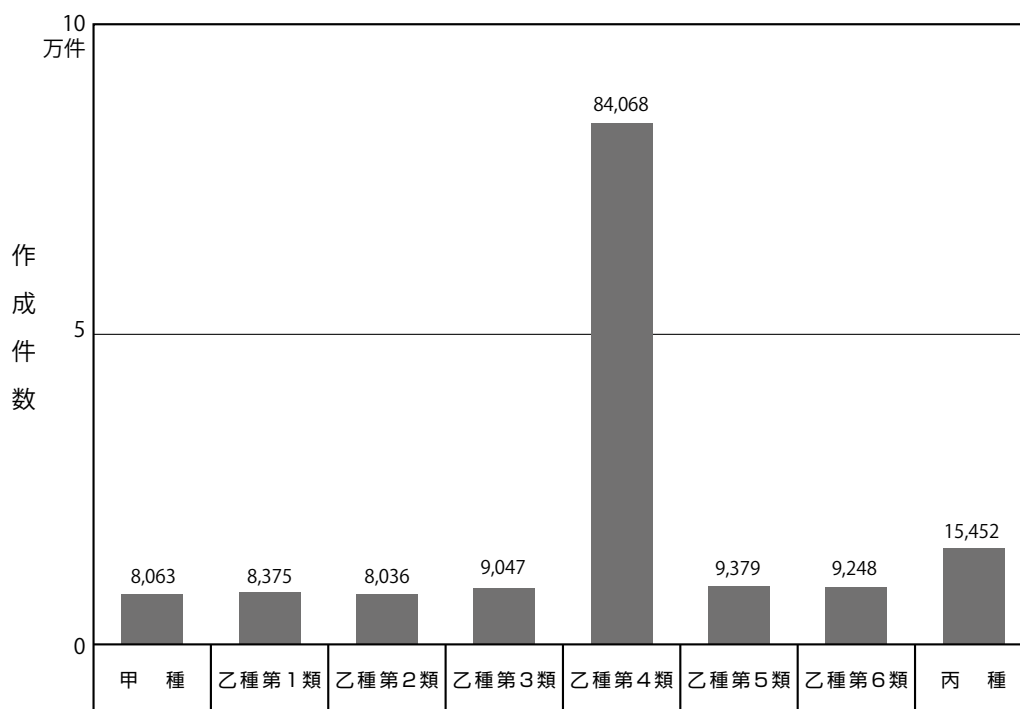
当センターが、平成29年度に都道府県から受託して作成した免状等の状況は、次のとおりです。

1 新規免状作成状況

(1) 危険物取扱者

危険物取扱者の新規免状作成件数は、図1のとおり、平成28年度と比べて6.3%増の15万1千668件となっています。

■図1 平成29年度 危険物取扱者新規免状作成件数

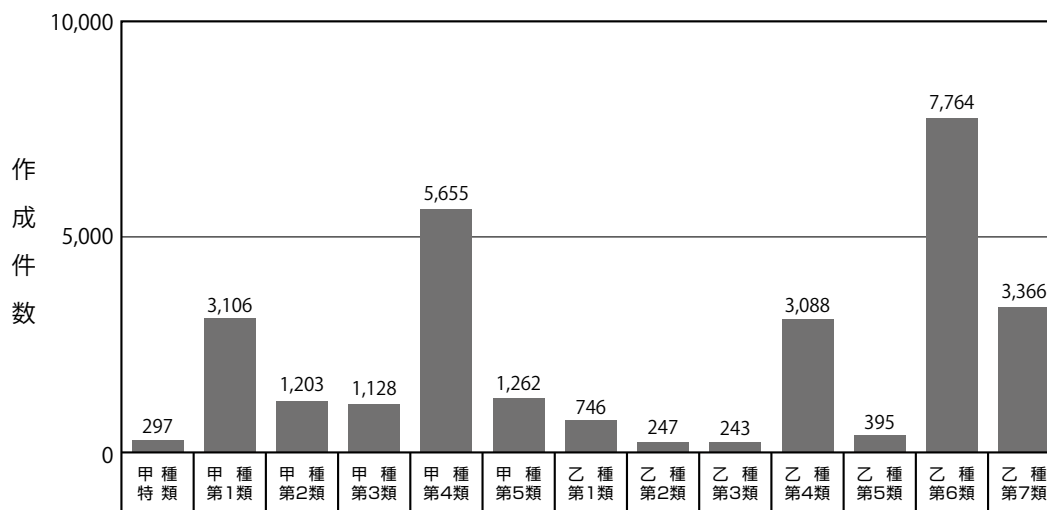


| 年度 | 甲種 | 乙種 | | | | | | 丙種 | 合計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|---------|
| | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | | |
| 平成28年度 | 7,517 | 8,129 | 8,088 | 9,141 | 75,842 | 9,001 | 9,436 | 15,562 | 142,716 |
| 平成29年度 | 8,063 | 8,375 | 8,036 | 9,047 | 84,068 | 9,379 | 9,248 | 15,452 | 151,668 |
| 増減率 | 7.3% | 3.0% | -0.6% | -1.0% | 10.8% | 4.2% | -2.0% | -0.7% | 6.3% |

(2) 消防設備士

消防設備士の新規免状作成件数は、図2のとおり、平成28年度と比べて3.4%増の2万8千500件となっています。

■図2 平成29年度 消防設備士新規免状作成件数



| 年度 | 甲種 | | | | | | 乙種 | | | | | | | 合計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | 特類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 | |
| 平成28年度 | 165 | 2,850 | 990 | 1,044 | 6,055 | 1,089 | 741 | 258 | 222 | 3,143 | 438 | 7,407 | 3,150 | 27,552 |
| 平成29年度 | 297 | 3,106 | 1,203 | 1,128 | 5,655 | 1,262 | 746 | 247 | 243 | 3,088 | 395 | 7,764 | 3,366 | 28,500 |
| 増減率 | 80.0% | 9.0% | 21.5% | 8.0% | -6.6% | 15.9% | 0.7% | -4.3% | 9.5% | -1.7% | -9.8% | 4.8% | 6.9% | 3.4% |

2 免状処理状況の推移

昭和63年度から平成29年度までの免状処理状況の推移は、図3、図4、表1及び表2のとおりです。なお、過去10年間の推移をみると次のとおりです。

(1) 新規

ア 危険物取扱者は、平成19年度の20万7千件をピークに20万件から14万件で推移していますが、平成29年度は、前年度に比べ6.3%増の15万1千670件となっています。

イ 消防設備士は、これまで平成26年度の2万9千件がピークに2万件台で推移しています。平成29年度は、前年度に比べ3.4%増の2万8千500件となっています。

(2) 写真書換え

ア 危険物取扱者は、平成17年度から平成20年度には8万件で推移していましたが、はがきによるお知らせ事業開始（平成19年度末）後、増加傾向を示しましたが平成23年度の13万7千件台をピークに減少傾向にありました。平成29年度は前年度に比べ0.5%の増加に転じ、10万3千434件となっています。

イ 消防設備士は、危険物取扱者同様にお知らせ事業開始後1万3千件台まで増加しました。その後減少に転じ、平成29年度は前年度に比べ0.4%減の1万1千476件となっています。

(3) 本籍書換え

ア 危険物取扱者は、平成25年度から、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を表示しています。平成29年度は、前年度と比較して4.5%減の1千652件となっています。

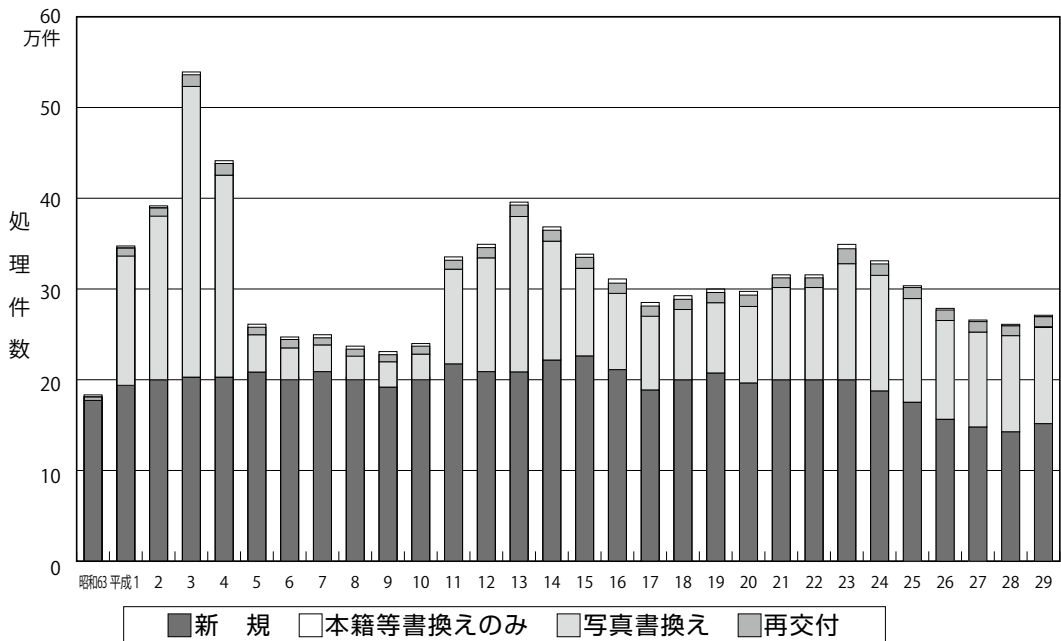
イ 消防設備士は、危険物取扱者と同様の理由により前年度と比較して20.2%減の210件となっています。

(4) 再交付

ア 危険物取扱者は、1万1千件前後で推移しています。平成29年度は前年度に比べて2.4%増の1万985件となっています。

イ 消防設備士は、1千件前後で推移しています。平成29年度は前年度に比べて10.8%減の921件となっています。

■図3 危険物取扱者の免状処理状況の推移



■図4 消防設備士の免状処理状況の推移

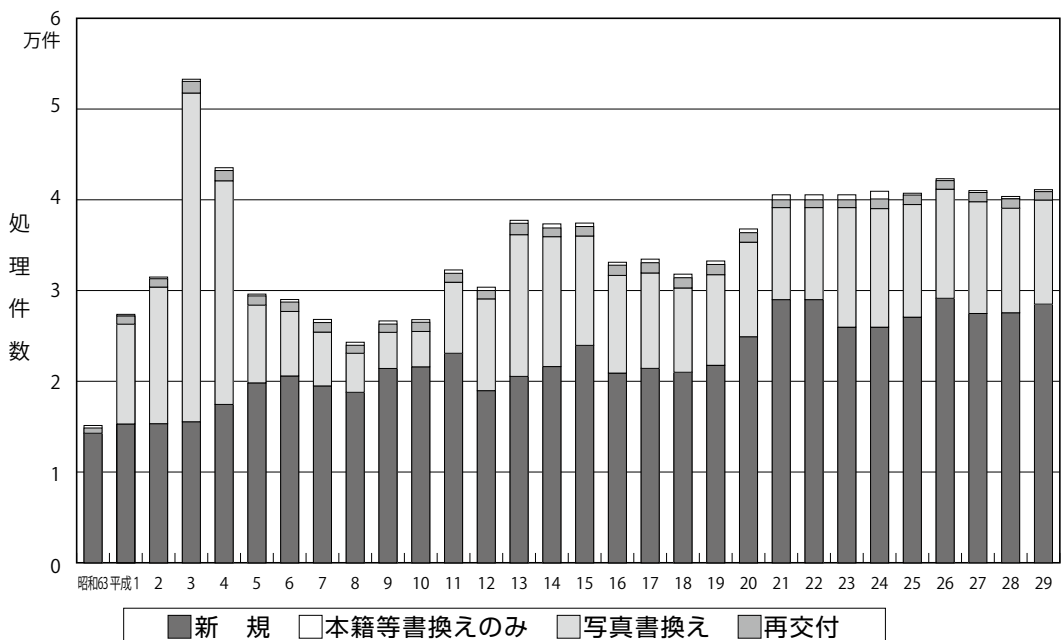


表 1 危険物取扱者免状処理状況の推移

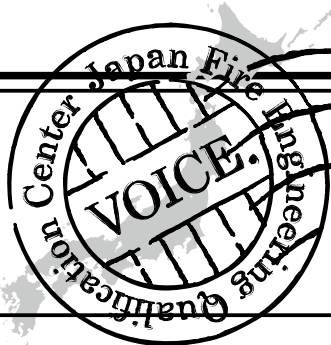
| 年度 | 合計 | 対前年 増減率 | 免状作成件数 | | | | | | 再交付 | 対前年 増減率 | 本籍等 書換えのみ | 対前年 増減率 |
|----------|---------|------------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|--------|------------|--------------|------------|
| | | | 対前年 増減率 | 新規 | 対前年 増減率 | 写真書換え | 対前年 増減率 | 再交付 | | | | |
| 昭和 63 年度 | 182,519 | — | 180,838 | — | 177,566 | — | — | — | 3,272 | — | 1,681 | — |
| 平成 1 年度 | 346,876 | 90.0% | 345,648 | 91.1% | 194,564 | 9.6% | 143,422 | — | 7,662 | 134.2% | 1,228 | -26.9% |
| 平成 2 年度 | 391,648 | 12.9% | 390,165 | 12.9% | 199,375 | 2.5% | 181,642 | 26.6% | 9,148 | 19.4% | 1,483 | 20.8% |
| 平成 3 年度 | 539,433 | 37.7% | 537,231 | 37.7% | 202,844 | 1.7% | 321,056 | 76.8% | 13,331 | 45.7% | 2,202 | 48.5% |
| 平成 4 年度 | 440,831 | -18.3% | 438,636 | -18.4% | 202,975 | 0.1% | 223,087 | -30.5% | 12,574 | -5.7% | 2,195 | -0.3% |
| 平成 5 年度 | 262,788 | -40.4% | 260,787 | -40.5% | 108,727 | 2.8% | 44,325 | -80.1% | 7,735 | -38.5% | 2,001 | -8.8% |
| 平成 6 年度 | 248,916 | -5.3% | 246,614 | -5.4% | 201,848 | -3.3% | 36,504 | -17.6% | 8,262 | 6.8% | 2,302 | 15.0% |
| 平成 7 年度 | 251,749 | 1.1% | 249,179 | 1.0% | 211,299 | 4.7% | 29,927 | -18.0% | 7,953 | -3.7% | 2,570 | 11.6% |
| 平成 8 年度 | 239,407 | -4.9% | 236,524 | -5.1% | 202,421 | -4.2% | 26,280 | -12.2% | 7,823 | -1.6% | 2,883 | 12.2% |
| 平成 9 年度 | 232,704 | -2.8% | 229,664 | -2.9% | 194,220 | -4.1% | 27,355 | 4.1% | 8,089 | 3.4% | 3,040 | 5.4% |
| 平成 10 年度 | 241,814 | 3.9% | 238,753 | 4.0% | 203,114 | 4.6% | 27,086 | -1.0% | 8,553 | 5.7% | 3,061 | 0.7% |
| 平成 11 年度 | 336,025 | 39.0% | 332,893 | 39.4% | 220,497 | 8.6% | 102,647 | 279.0% | 9,749 | 14.0% | 3,132 | 2.3% |
| 平成 12 年度 | 350,831 | 4.4% | 347,739 | 4.5% | 211,281 | -4.2% | 125,622 | 22.4% | 10,836 | 11.1% | 3,092 | -1.3% |
| 平成 13 年度 | 394,582 | 12.5% | 391,442 | 12.6% | 209,542 | -0.8% | 169,911 | 35.3% | 11,989 | 10.6% | 3,140 | 1.6% |
| 平成 14 年度 | 370,008 | -6.2% | 366,897 | -6.3% | 222,496 | 6.2% | 132,005 | -22.3% | 12,396 | 3.4% | 3,111 | -0.9% |
| 平成 15 年度 | 339,491 | -8.2% | 336,370 | -8.3% | 227,288 | 2.2% | 96,983 | -26.5% | 12,099 | -2.4% | 3,121 | 0.3% |
| 平成 16 年度 | 331,034 | -8.4% | 308,000 | -8.4% | 212,220 | -6.6% | 84,159 | -13.2% | 11,621 | -4.0% | 3,034 | -2.8% |
| 平成 17 年度 | 284,975 | -8.4% | 281,941 | -8.5% | 189,455 | -10.7% | 80,987 | -3.8% | 11,499 | -1.0% | 3,034 | 0.0% |
| 平成 18 年度 | 292,603 | 2.7% | 289,406 | 2.6% | 200,093 | 5.6% | 77,283 | -4.6% | 12,030 | 4.6% | 3,197 | 5.4% |
| 平成 19 年度 | 300,211 | 2.6% | 296,952 | 2.6% | 207,754 | 3.8% | 77,283 | 0.0% | 11,915 | -1.0% | 3,259 | 1.9% |
| 平成 20 年度 | 297,098 | -1.0% | 293,815 | -1.1% | 196,075 | -5.6% | 84,923 | 9.9% | 12,817 | 7.6% | 3,283 | 0.7% |
| 平成 21 年度 | 321,663 | 8.3% | 318,486 | 8.4% | 199,816 | 1.9% | 106,110 | 24.9% | 12,560 | -2.0% | 3,177 | -3.2% |
| 平成 22 年度 | 322,723 | 0.3% | 319,375 | 0.3% | 192,459 | -3.7% | 114,549 | 8.0% | 12,367 | -1.5% | 3,348 | 5.4% |
| 平成 23 年度 | 353,617 | 9.6% | 350,030 | 9.6% | 197,942 | 2.8% | 137,460 | 20.0% | 14,628 | 18.3% | 3,587 | 7.1% |
| 平成 24 年度 | 331,084 | -6.4% | 327,660 | -6.4% | 187,758 | -5.1% | 127,300 | -7.4% | 12,602 | -13.9% | 3,424 | -4.5% |
| 平成 25 年度 | 303,580 | -8.3% | 301,616 | -7.9% | 175,299 | -6.6% | 114,195 | -10.3% | 12,122 | -3.8% | 1,964 | -42.6% |
| 平成 26 年度 | 278,640 | -8.2% | 276,871 | -8.2% | 156,466 | -10.7% | 108,828 | -4.7% | 11,577 | -4.5% | 1,769 | -9.9% |
| 平成 27 年度 | 265,757 | -4.6% | 264,031 | -4.6% | 147,966 | -5.4% | 104,558 | -3.9% | 11,507 | -0.6% | 1,726 | -2.4% |
| 平成 28 年度 | 258,059 | -2.9% | 256,330 | -3.0% | 142,716 | -3.5% | 102,883 | -1.6% | 10,731 | -6.7% | 1,729 | 0.2% |
| 平成 29 年度 | 267,738 | 3.8% | 266,087 | 3.8% | 151,668 | 6.3% | 103,434 | 0.5% | 10,985 | 2.4% | 1,651 | -4.5% |

注) 平成25年度以降の本籍等書換えのみは、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数

表 2 消防設備士免状処理状況の推移

| 年度 | 合計 | 対前年 増減率 | 免状作成件数 | | | | | | 再交付 | 対前年 増減率 | 本籍等 書換えのみ | 対前年 増減率 |
|----------|--------|------------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|-------|------------|--------------|------------|
| | | | 対前年 増減率 | 新規 | 対前年 増減率 | 写真書換え | 対前年 増減率 | 再交付 | | | | |
| 昭和 63 年度 | 14,988 | — | 14,753 | — | 14,218 | — | — | — | 535 | — | 235 | — |
| 平成 1 年度 | 27,231 | 81.7% | 27,092 | 83.6% | 15,232 | 7.1% | 11,062 | — | 798 | 49.2% | 139 | -40.9% |
| 平成 2 年度 | 31,299 | 14.9% | 31,179 | 15.1% | 15,246 | 0.1% | 15,031 | 35.9% | 902 | 13.0% | 120 | -13.7% |
| 平成 3 年度 | 53,267 | 70.2% | 53,088 | 70.3% | 15,439 | 1.3% | 36,435 | 142.4% | 1,214 | 34.6% | 179 | 49.2% |
| 平成 4 年度 | 43,398 | -18.5% | 43,196 | -18.6% | 17,386 | 12.6% | 24,585 | -32.5% | 1,225 | 0.9% | 202 | 12.8% |
| 平成 5 年度 | 29,578 | -31.8% | 29,403 | -31.9% | 19,734 | 13.5% | 8,716 | -64.5% | 953 | -22.2% | 175 | -13.4% |
| 平成 6 年度 | 28,994 | -2.0% | 28,760 | -2.2% | 20,632 | 4.6% | 7,054 | -19.1% | 1,074 | 12.7% | 234 | 33.7% |
| 平成 7 年度 | 26,691 | -7.9% | 26,464 | -8.0% | 19,479 | -5.6% | 5,910 | -16.2% | 1,075 | 0.1% | 227 | -3.0% |
| 平成 8 年度 | 24,274 | -9.1% | 23,971 | -9.4% | 18,728 | -3.9% | 4,276 | -27.6% | 967 | -10.0% | 303 | 33.5% |
| 平成 9 年度 | 26,576 | 9.5% | 26,297 | 9.7% | 21,295 | 13.7% | 4,043 | -5.4% | 959 | -0.8% | 279 | -7.9% |
| 平成 10 年度 | 26,691 | 0.4% | 26,394 | 0.4% | 21,567 | 1.3% | 3,877 | -4.1% | 950 | -0.9% | 297 | 6.5% |
| 平成 11 年度 | 32,256 | 20.8% | 31,920 | 20.9% | 23,105 | 7.1% | 7,819 | 101.7% | 996 | 4.8% | 336 | 13.1% |
| 平成 12 年度 | 30,402 | -5.7% | 30,107 | -5.7% | 18,881 | -18.3% | 10,192 | 30.3% | 1,034 | 3.8% | 295 | -12.2% |
| 平成 13 年度 | 37,655 | 23.9% | 37,359 | 24.1% | 20,539 | 8.8% | 15,610 | 53.2% | 1,210 | 17.0% | 296 | 0.3% |
| 平成 14 年度 | 37,288 | -1.0% | 36,947 | -1.1% | 21,629 | 5.3% | 14,224 | -8.9% | 1,094 | -9.6% | 341 | 15.2% |
| 平成 15 年度 | 37,387 | 0.3% | 37,053 | 0.3% | 23,877 | 10.4% | 12,038 | -15.4% | 1,138 | 4.0% | 334 | -2.1% |
| 平成 16 年度 | 33,025 | -11.7% | 32,733 | -11.7% | 20,753 | -13.1% | 10,823 | -10.1% | 1,157 | 1.7% | 292 | -12.6% |
| 平成 17 年度 | 33,345 | 1.0% | 33,030 | 0.9% | 21,297 | 2.6% | 10,607 | -2.0% | 1,126 | -2.7% | 315 | 7.9% |
| 平成 18 年度 | 31,656 | -5.1% | 31,325 | -5.2% | 20,905 | -1.8% | 9,314 | -12.2% | 1,106 | -1.8% | 331 | 5.1% |
| 平成 19 年度 | 33,142 | 4.7% | 32,854 | 4.9% | 21,705 | 3.8% | 10,029 | 7.7% | 1,120 | 1.3% | 288 | -13.0% |
| 平成 20 年度 | 36,659 | 10.6% | 36,369 | 10.7% | 24,790 | 14.2% | 10,527 | 5.0% | 1,052 | -6.1% | 290 | 0.7% |
| 平成 21 年度 | 40,390 | 10.2% | 40,064 | 10.2% | 28,458 | 14.8% | 10,548 | 0.2% | 1,058 | 0.6% | 326 | 12.4% |
| 平成 22 年度 | 40,379 | 0.0% | 40,079 | 0.0% | 27,444 | -3.6% | 11,557 | 9.6% | 1,078 | 1.9% | 300 | -8.0% |
| 平成 23 年度 | 40,214 | -0.4% | 39,885 | -0.5% | 25,586 | -6.8% | 13,080 | 13.2% | 1,219 | 13.1% | 329 | 9.7% |
| 平成 24 年度 | 40,941 | 1.8% | 40,662 | 1.9% | 26,531 | 3.7% | 13,067 | -0.1% | 1,064 | -12.7% | 279 | -15.2% |
| 平成 25 年度 | 40,723 | -0.5% | 40,525 | -0.3% | 27,066 | 2.0% | 12,412 | -5.0% | 1,047 | -1.6% | 198 | -29.0% |
| 平成 26 年度 | 42,319 | 3.9% | 42,112 | 3.9% | 29,145 | 7.7% | 12,021 | -3.2% | 946 | -9.6% | 207 | 9.0% |
| 平成 27 年度 | 41,011 | -3.1% | 40,802 | -3.1% | 27,470 | -5.7% | 12,317 | 2.5% | 1,015 | 7.3% | 209 | 1.0% |
| 平成 28 年度 | 40,365 | -1.6% | 40,102 | -1.7% | 27,552 | 0.3% | 11,517 | -6.5% | 1,033 | 1.8% | 263 | 25.8% |
| 平成 29 年度 | 41,107 | 1.8% | 40,897 | 2.0% | 28,500 | 3.4% | 11,476 | -0.4% | 921 | -10.8% | 210 | -20.2% |

注) 平成25年度以降の本籍等書換えのみは、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数



支部の広場

青森県支部からお届け

○ 厳しい冬を乗り越えて

今年に入って日本列島は、幾度となく大寒波に襲われました。全国に流れる豪雪による被害の映像を見るにつけ、平成24年2月1日から2日にかけて青森県内で発生した、猛吹雪による交通障害の記憶がよみがえります。特に下北半島を縦断する国道279号では大型車両がスリップし、道を塞いだために交通渋滞が発生。さらには猛吹雪による吹き溜まりで400台を超える車両が移動不可能となりました。

ちょうどこの時期に青森県では、年度最後の危険物取扱者試験が行われます。年初の大寒波の中、「受験者が無事に試験会場へ辿り着けるように」との願いを込めながら迎えた2月3日、4日の試験は幸い、不測の事態が発生することなく終了し、安堵したところです。

○ 職員3人体制へ

さて、平成30年度における当支部のトピックは、何と言っても長年、支部に貢献してくれた女性職員が退職し、4月から職員3人体制となったことです。現在は、3年目の支部長と、支部創設にも関わった「生き字引」の職員、そして「今が旬」の若手の、いずれも男性職員3人が、役職・年齢の壁を取り払いながら、日々、支部の運営について話し合い、業務遂行に励んでいるところです。また、センターを挙げての経営改善対策に加え、支部としての重点事項を定め(表1)、3人で「公正かつ適正な試験を安定的に実施する」ための取組みを進めているところです。

青森県庁、その真向かいにある支部事務所の周辺は、青森ねぶた祭り期間中、一大パフォーマンス広場へと様変わり。「ラッセラー」の掛け声に合わせて舞う「ハネト」や大勢の観光客が行き交います。いまや、本格的な夏祭りの熱気がそこまでやって来ている感があります。その熱気に負けず、支部の新たな体制が一日も早く軌道に乗るよう願いながら、職員一体で励んでいる毎日です。(なお、本部の承諾を得て、4月から臨時職員を雇用しています。)

■表1 平成30年度青森県支部取組方針(重点事項)

1. 職員3人体制の構築
2. 試験・免状手数料の改定に伴う関係機関への周知徹底
3. 受験者確保対策
 - (1)危険物取扱者試験及び消防設備士試験の受験申請者数の動向を分析し、減少が顕著な高等学校、職種を中心に受験の勧奨を展開
 - (2)県高等学校長協会工業部会、県私学校長協会への情報提供及び担当教諭との連携強化

○ 試験業務の実施状況

1 危険物取扱者試験について

当支部は、試験の実施日数が多く、1年を通して試験に関わっています。今年度は、危険物取扱者試験15日、消防設備士試験5日を計画。このほか、来年3月までに30日程度、高校や高等技術専門学校、消防学校、県営農科大学校、陸上・海上自衛隊等での特定試験を予定しています。

試験は、青森、弘前、八戸の3市を中心に6市で実施。試験当日は、支部職員が責任者として試験会場に出向き、会場ごとに配置する3人の試験実施本部員が職員を補佐します。また、試験監督員は、消防や県庁のOB、元・現教職員等、約80人の方々をお願いしており、受験申請者数により地域内の試験監督員で対応しきれない場合は、地域を超えて協力し合う体制を整えています。

当支部の受験申請者数は、表2のとおりです。特に、これまで概ね横ばいで推移してきた高校生以外の職種が、平成29年度で大幅に減少。職種が多岐にわたり、ターゲットが絞りにくいだけに、これらの受験者確保は難題です。

一方、平成29年度の高校生の受験申請者数は、前年度より微増となりました。また、工業高校4校、普通科進学校1校から合わせて6人の高校生が最難関の甲種試験に合格(当支部試験史上、平成26年度に並ぶ快挙)。そのほか、商業高校から初の乙種全類合格者(1人)が誕生しました。

2 高校教諭との意見交換を通じて

高校教諭との意見交換会(昨年度に引き続き今年度も開催)は、センターと教育現場の間にとどまらず、先生方相

互のネットワーク形成上からも、大きな意義があったと受け止めています。また、意見交換会と後日行った先生との個別面談を通じて、受験申請者の減少要因について、数字上では読み取りにくい実態がより明らかとなりました。

- ・これまで受験してきた学科の生徒の募集が1学級減った。
- ・部活動の大会が試験日と重なって、受験できなかった。
- ・事前講習を開きたいが、受講料が生徒の負担になる。
- ・受持ち以外の学科にまで、受験の周知をする余裕がない。
- ・受持ちの生徒の大半が乙種全類に合格し、これ以上は受験者が出ない。

など、各校で様々な事情を抱えており、学校ごとに個別のアプローチが必要であることを痛感。

一方、特定試験について、「あと一步で合格」という生徒にとっては、またとない機会。勉強した内容が頭に入っているうちにチャレンジさせたい」との意欲的な発言もあり、他の先生方への刺激になったと感じています。

なお、当支部では、教育現場の意見も参考に、今年度、高校生用の試験案内（4ページ）を新たに作成し、高校に配付したところ、大変好評です。こうした取組みが直ちに受験者確保につながるかどうかはさておき、現場で奮闘される先生方の一助になれば幸いと考えます。

3 消防設備士試験について

一般試験は、昨年度から8月と12月に実施。昨年度の受験申請者数は、1千人を下回りました。これは、12月の試験日が電気工事士の試験と重なったことが主な要因と考えられ、今年度は、他の国家試験との日程調整をしつつ、1千人台への復帰をひそかに期待しているところです。

また例年、一部の高校、高等技術専門校、海上自衛隊で

特定試験を行っていますが、危険物取扱者試験と同日実施が可能なことも「売り」の一つにしています。

○ 免状業務の実施状況

当支部の免状作成件数の推移は、表3のとおりです。

なお、「写真書換えのお知らせ」は、6月の危険物取扱者試験が一段落し、8月の消防設備士試験の準備に取りかかるまでの合間を見て行っています。

■表3 免状作成件数の推移

| 年 度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 新規作成 | 2,658 | 2,566 | 2,628 | 2,413 |
| 写真書換え等 | 2,252 | 2,356 | 2,004 | 1,892 |
| 計 | 4,910 | 4,922 | 4,632 | 4,305 |

○ 着実に歩を進める

平成34年度、青森県では、県立高校教育改革推進の一環として、大幅な学科改編等が計画されています。特に、危険物取扱者試験を受験する高校生の大宗を占める、工業高校6校がそれぞれ1学級減、また、農業高校4校のうち2校で1学級減等が見込まれます。受験者確保という命題にとっては大きなハードルとなりますが、やるべきことを一つずつ積み重ねるのみです。

間もなく学校は夏休みシーズンを迎えます。今年度の先生方との意見交換会もたまたま準備進行中！

■表2 受験申請者数の推移

| 年 度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 危険物取扱者 | 甲 種 | 279 | 201 | 211 | 208 |
| | 乙 種 | 6,358 | 6,014 | 5,747 | 5,263 |
| | 丙 種 | 1,007 | 1,080 | 955 | 881 |
| | 計 | 7,644 | 7,295 | 6,913 | 6,352 |
| | うち高校生 | 3,946 | 3,552 | 3,079 | 3,100 |
| 消防設備士 | 甲 種 | 516 | 560 | 522 | 414 |
| | 乙 種 | 577 | 656 | 607 | 487 |
| | 計 | 1,093 | 1,216 | 1,129 | 901 |



危険物取扱者乙種全類取得へのチャレンジ

危険物取扱者の資格を知るきっかけ

危険物取扱者資格との出会いは、中学に入って、父の職業柄、様々な作業をする際に危険物を取り扱う時には、資格があることを教えられた事にはじまります。父は、県立米沢工業高校工業化学科（現在の建設環境類環境化学コース）を卒業して以来、可燃性ガスや高圧ガス等を取り扱う職業に従事しており、危険物取扱者の資格を有し作業に従事しています。父の従事している仕事内容から、危険物の種類や取り扱い方法などの話を聞き、将来の夢である消防士には危険物の知識が必要だということを知りました。高校生になって時期が来たら父もそうしたように、自分も将来のために危険物の資格を取得しようと考えたのがはじまりです。

乙種第4類を取得するために

本校では毎年6月及び10月に、危険物取扱者の試験会場になっています。また、私の所属する環境化学コースでは6月の試験日にあわせて専門教科の授業時間に危険物についての学習をすることになっています。そのため環境化学コース全員が2年次早々と乙種第4類の学習を始めます。「化学および物理に関する基礎知識」をはじめ、「危険物の性質・貯蔵ならびに消火の方法」や「危険物に関する法令」について学びました。特に、法令は似ているような内容の文章や問題がたくさんあり、覚えるのにとっても苦労しました。学習内容も豊富なことから、学校の授業だけでは到底時間が足りません。私はサッカー部に所属し、また片道1時間という遠隔地からの電車通学をしていました。そのため他の人よりも自由に使える時間が少なかったのですが、この逆境を逆手にとって、時間を有効に使うと考えました。登下校の電車の中はもちろんのこと、学校の休み時間など、空いた時間を利用して学習することを意識し実践しました。問題を見たり、文をただ読んだりするので



梅津 紘也 うめつ こうや

山形県立米沢工業高等学校
建設環境類 環境化学コース3年
(現在: 学校法人新潟総合学園
新潟医療福祉大学
医療技術部救急救命学科 在学中)

はなく、実際にノートに書いたり何度も問題を繰り返し解くように取り組みました。そのことが結果的に何事にも集中して臨むこと、時間を有効に使うことの大切さを身につけることができたように思います。

試験当日は、初めての国家試験ということもあり、とても緊張していましたが自分の学習してきたことに自信を持ち、落ち着いて最後まで解くことが出来ました。難しい問題もありましたが、比較的確信を持って解けた問題もありました。しかし、結果が出るまでは不安な心境でしたが、試験の結果が出たのは夏休みにあったサッカー部の遠征の時、家に帰ってから届いている葉書を恐る恐る開いて「合格」という文字が書いてあった時は、とても嬉しかったことを覚えています。そして、合格したことで自分の自信につながりました。

乙種第4類以外の危険物取扱者へのチャレンジ

乙種第4類に合格したことを先生に報告すると、他の類にも挑戦するように勧められました。私も他の類に挑戦しようと考えていましたが、サッカーの大会が続くことで危険物の試験を受ける余裕はありませんでした。2年生での受験を諦め、3年生で受けることに決めました。(合格できるか不安でしたが、自分を信じて…。)

乙種は4類の他に5つあります。部活動とも両立しなければならないので、最短で取得しようと考えていました。似ている性質の類毎だと学習内容が1つにまとまると考え「1類と6類」、「2類と5類」、「3類」と

3回で取得することを目標にしました。このことを先生に伝えると「大丈夫か?やれるのか?」と驚かれたことを今でも鮮明に覚えています。とは言え、3回連続で違う類を受けることは決して簡単なことではありません。まして、1回目の受験日と2回目の受験日の間が1週間しかないのが最大のネックでしたが、4類取得の際に培った集中力と時間の有効な使い方を信じ、ポジティブにとらえてやってみることにしました。2年次に4類を取得したことによる「法令」と「化学・物理知識」の免除は精神的にもだいぶ助かりました。しかし新たに学習を開始すると、他の類では聞いたこともないような薬品名が出てきてとても苦労しました。参考書を購入し、問題を何度も解きました。4類取得と同様に部活動との両立をするために電車の中や休み時間などの空いている時間を有効に使って学習しました。試験当日は初めての受験ではなかったのであまり緊張はしませんでした。試験が終わると合否を待たずに次の試験の学習をするというのは何とも変な感じでしたが、合格を信じ消防士になるためだと気持ちを奮い立たせて学習に励みました。最後に残った第3類の合格通知が届き、全てを取得できた時、何にも代え難い満足感、充実感、達成感が心を満たしました。化学についてより専門性を学ぶ中で、その大きな1歩が踏み出せたと思います。また更なる大いなる自信につながる事ができました。

進路との大きな関わり

私は、この四月から高校で学んだ工業の道から一旦離れ、消防士を目指すために進学をします。この資格やこの二年間で学んだことが、消防士になれば火災時の消火方法や安全な避難の方法などで活かせるはずです。危険物の知識をさらに広く社会のために活かせるようにしたいと考えています。また取得した資格以上に、どんなことにも果敢に挑戦し続ける気持ちが自分の中にできたこと、それが自分の夢の実現につながると確信しています。大いなる武器として努力し続けたいと強く考えます。最終的には、消防士の中でも救急

救命士になりたいと考えているので、様々な場面で傷病者への処置や救助にも活かせればと考えます。

最後に

私が乙種危険物取扱者の資格を取ることが出来たのはたくさんの方々のおかげです。指導してくださった先生をはじめ、支えてくれた両親、共に受験した友人の力があつたからです。危険物取扱者試験は決して簡単な試験ではありませんが、自分で目標を設定して効率よく時間を使って学習すれば取得できるはず。これは資格試験だけにいえることではなく、すべてに通じると思います。現に私が、部活動と危険物の学習を両立できたことで証明できたと思っています。目標を持っていれば、誰にでもできることだと思います。危険物取扱者の資格は決して簡単な資格ではないからこそ、やりがいはあるし、合格したときには達成感があり、自信につながります。これから受験をするみなさんにも自分自身の成長のために是非挑戦して欲しいと思います。自分に自信を持って頑張ってください。



消防庁の通知・通達等

◆平成29年中の危険物に係る事故に関する執務資料の送付について

消防危第101号 平成30年5月29日

各都道府県消防防災主管部長、東京防庁・各指定都市消防長 あて

消防庁危険物保安室長

要旨

今般、「平成29年中の危険物に係る事故の概要」及び「都道府県別の危険物に係る事故の発生状況」をそれぞれ別添1及び別添2のとおり取りまとめました。また、平成29年中の危険物に係る事故の主なポイント、指導上の留意事項等を下記のとおり取りまとめましたので、執務上の参考として下さい。

各都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対してもこの旨周知くださいますようお願いいたします。

なお、本通知は消防組織法（昭和22年法律第226号）第37条の規定に基づく助言として発出するものであることを申し添えます。

記

1 平成29年中の危険物に係る事故の主なポイント

(1) 火災事故

ア 火災事故の発生及び被害の状況 前年と比較して危険物施設における火災事故の発生件数は減少し、195件となっており、そのうち重大事故は9件発生している。

施設別の火災事故発生件数については、一般取扱所、製造所、給油取扱所の順となっており、この3施設で全体の約92%（179件/195件）を占めている。

また、1万施設当たりの火災事故の発生件数（以下、「火災事故の発生率」という。）の高い危険物施設は、製造所、一般取扱所であり、近年この傾向は変わっていない。

イ 重大事故の発生施設

重大事故の発生施設としては、一般取扱所が最も多く4件、次いで製造所が3件、屋内貯蔵所及び屋外タンク貯蔵所が1件の順となっている。

ウ 重大事故における深刻度評価指標

深刻度評価指標別に各重大事故をみると、収束時間指標が重大事故要件に達しているものが7件、影響範囲指標が1件、人的評価指標が2件となっている。（各指標の件数は、重大事故の要件に達しているものを全て計上している。）

エ 出火の原因に関係した物質

火災事故のうち、危険物が出火原因物質となる火災事故が約46%（89件/195件）を占めている。このうち、第4類の危険物によるものが約91%（81件/89件）を占めており、品名別にみると、第4類第1石油類が約39%（35件/89件）と最も高い割合を占めている。

オ 火災事故の発生原因及び着火原因

火災事故の発生原因では、維持管理不十分等の人的要因が約48%（94件/195件）と最も高い割合を占めている。主な着火原因では、高温表面熱が約18%（35件/195件）と最も高く、次いで過熱着火が約12%（24件/195件）の割合を占めている。

(2) 流出事故

ア 流出事故の発生及び被害の状況

前年と比較して危険物施設における流出事故の発生件数は13件増加して、369件となっており、そのうち重大事故は80件発生している。

施設別の流出事故件数については、一般取扱所、屋外タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所の順となっており、この3施設で約63%（231件/369件）を占めている。

1万施設当たりの流出事故の発生件数（以下、「流出事故の発生率」という。）の高い危険物施設は、移送取扱所、製造所、一般取扱所であり、近年この傾向は変わっていない。

イ 重大事故の発生施設

重大事故の発生施設としては、屋外タンク貯蔵所が最も多く27件、次いで移動タンク貯蔵所が21件、地下タンク貯蔵所が13件の順となっている。

ウ 重大事故における深刻度評価指標

深刻度評価指標別に各重大事故をみると、流出範囲指標が重大事故要件に達しているものが63件、流出量指標が20件、人的評価指標は0件であった。（各指標の件数は、重大事故の要件に達しているものを全て計上している。）

エ 流出した危険物

流出事故において流出した危険物の種類は、第4類の危険物が約99%（364件/369件）を占めており、このうち第4類第2石油類が約40%（146件/369件）と最も高い割合を占めている。

オ 流出事故の発生原因

流出事故の発生原因は、物的要因が約55%（203件/369件）を占めている。このうち、腐食疲労等劣化によるものが約60%（121件/203件）を占めている。腐食疲労等劣化による流出事故が多い施設は、屋外タンク貯蔵所、一般取扱所、地下タンク貯蔵所及び給油取扱所の順となっている。

また、約34%（125件/369件）を占める人的要因のうち、操作確認不十分によるものが34%（42件/125件）を占めている。

2 指導上の留意事項

火災事故の発生原因としては、人的要因である維持管理不十分や操作確認不十分、誤操作等が多く、着火原因では、高温表面熱や静電気火花、電気火花が多い。次に、流出事故の発生原因としては、物的要因である腐食疲労等劣化が最も多く、次いで人的要因である操作確認不十分や監視不十分が続いている。

火災事故及び流出事故のいずれの場合においても、人的要因に対する対策としては予防規程等を活用した保安教育の徹底、物的要因の対策としては施設及び設備等の経年劣化も踏まえた点検、維持管理の徹底を指導されたい。

また、危険物に係る業界団体、消防関係機関等により策定された「平成30年度危険物等事故防止対策実施要領」と別添1及び別添2の統計データを参考とし、都道府県別の事故発生状況や危険物施設の態様を踏まえた事故防止対策を実施していくことが必要である。特に、平成29年中も含め近年の事故件数や事故発生率が大きく増減したものについては、その原因や再発防止について検討されたい。

（別紙1：平成29年中の危険物に係る事故の概要 略）

（別紙2：都道府県別の危険物に係る事故の発生状況 略）

◆消防法施行規則等の一部を改正する省令等の参考資料の送付について

平成30年6月1日

各都道府県消防防災主管課、東京防庁・各指定都市消防本部 へ

消防庁予防課

要旨

「消防法施行規則等の一部を改正する省令等の公布について」（平成30年6月1日付け消防予第369号）により、消防法施行規則の一部を改正する省令等の公布について通知したところですが、改正後の消防法施行規則等の基本的な考え方や具体例等について別紙1のとおり参考資料を作成しましたので送付します。

また、当該改正内容を含め、民泊の消防法上の取り扱い等について別紙2のとおり、リーフレットを作成しましたので防火対象物の関係者への説明等にご活用ください。

なお、これらの内容については、消防庁ホームページにまとめて掲載しています。

<http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList4_19.html>

各都道府県消防防災主管課におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対して、この旨周知していただきますようお願いします。

（別紙1：消防法施行規則等の一部を改正する省令等の公布について 略）

（別紙2：リーフレット「民泊における消防法令上の取扱い等について」 略）

※ 全文については、消防庁ホームページに掲載されておりますので参照ください。
<http://www.fdma.go.jp/>

業務報告

4月の試験実施結果

■危険物取扱者試験

| 試験種類 | 受験者(人) | 合格者(人) | 合格率(%) |
|-------|--------|--------|--------|
| 甲種 | 462 | 179 | 38.7 |
| 乙種第1類 | 353 | 258 | 73.1 |
| 乙種第2類 | 230 | 170 | 73.9 |
| 乙種第3類 | 307 | 242 | 78.8 |
| 乙種第4類 | 5,898 | 2,939 | 49.8 |
| 乙種第5類 | 260 | 179 | 68.8 |
| 乙種第6類 | 375 | 264 | 70.4 |
| 乙種計 | 7,423 | 4,052 | 54.6 |
| 丙種 | 285 | 181 | 63.5 |
| 合計 | 8,170 | 4,412 | 54.0 |

危険物取扱者試験実施支部等
秋田、東京、長野、愛知、大阪

■消防設備士試験

| 試験種類 | 受験者(人) | 合格者(人) | 合格率(%) |
|-------|--------|--------|--------|
| 甲種特類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 甲種第1類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 甲種第2類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 甲種第3類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 甲種第4類 | 169 | 71 | 42.0 |
| 甲種第5類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 甲種計 | 169 | 71 | 42.0 |
| 乙種第1類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 乙種第2類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 乙種第3類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 乙種第4類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 乙種第5類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 乙種第6類 | 402 | 211 | 52.5 |
| 乙種第7類 | 0 | 0 | 0.0 |
| 乙種計 | 402 | 211 | 52.5 |
| 合計 | 571 | 282 | 49.4 |

消防設備士試験実施支部等
東京

4月中の免状作成状況

(単位:件)

| | 危険物取扱者免状 | | 消防設備士免状 | | 合計 | |
|---------|----------|--------|---------|-------|--------|--------|
| | | 本年度累計 | | 本年度累計 | | 本年度累計 |
| 新規免状交付 | 12,239 | 12,239 | 5,763 | 5,763 | 18,002 | 18,002 |
| 本籍等の書換え | 151 | 151 | 20 | 20 | 171 | 171 |
| 写真書換え | 8,317 | 8,317 | 864 | 864 | 9,181 | 9,181 |
| 再交付 | 1,170 | 1,170 | 97 | 97 | 1,267 | 1,267 |
| 計 | 21,877 | 21,877 | 6,744 | 6,744 | 28,621 | 28,621 |

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

5月の試験実施結果

■危険物取扱者試験

| 試験種類 | 受験者(人) | 合格者(人) | 合格率(%) |
|-------|--------|--------|--------|
| 甲種 | 849 | 364 | 42.9 |
| 乙種第1類 | 379 | 267 | 70.4 |
| 乙種第2類 | 312 | 232 | 74.4 |
| 乙種第3類 | 430 | 342 | 79.5 |
| 乙種第4類 | 6,617 | 2,918 | 44.1 |
| 乙種第5類 | 409 | 316 | 77.3 |
| 乙種第6類 | 416 | 301 | 72.4 |
| 乙種計 | 8,563 | 4,376 | 51.1 |
| 丙種 | 520 | 291 | 56.0 |
| 合計 | 9,932 | 5,031 | 50.7 |

□危険物取扱者試験実施支部等

北海道、秋田、埼玉、千葉、東京、石川、岐阜、滋賀、京都、兵庫、奈良、佐賀、沖縄

■消防設備士試験

| 試験種類 | 受験者(人) | 合格者(人) | 合格率(%) |
|-------|--------|--------|--------|
| 甲種特類 | 96 | 25 | 26.0 |
| 甲種第1類 | 522 | 179 | 34.3 |
| 甲種第2類 | 223 | 76 | 34.1 |
| 甲種第3類 | 241 | 127 | 52.7 |
| 甲種第4類 | 294 | 74 | 25.2 |
| 甲種第5類 | 210 | 79 | 37.6 |
| 甲種計 | 1,586 | 560 | 35.3 |
| 乙種第1類 | 62 | 25 | 40.3 |
| 乙種第2類 | 14 | 9 | 64.3 |
| 乙種第3類 | 19 | 4 | 21.1 |
| 乙種第4類 | 200 | 66 | 33.0 |
| 乙種第5類 | 21 | 7 | 33.3 |
| 乙種第6類 | 392 | 203 | 51.8 |
| 乙種第7類 | 97 | 60 | 61.9 |
| 乙種計 | 805 | 374 | 46.5 |
| 合計 | 2,391 | 934 | 39.1 |

□消防設備士試験実施支部等

山形、東京、愛知

5月中の免状作成状況

(単位: 件)

| | 危険物取扱者免状 | | 消防設備士免状 | | 合計 | |
|---------|----------|--------|---------|-------|--------|--------|
| | | 本年度累計 | | 本年度累計 | | 本年度累計 |
| 新規免状交付 | 3,910 | 16,149 | 265 | 6,028 | 4,175 | 22,177 |
| 本籍等の書換え | 159 | 310 | 22 | 42 | 181 | 352 |
| 写真書換え | 8,389 | 16,706 | 760 | 1,624 | 9,149 | 18,330 |
| 再交付 | 734 | 1,904 | 57 | 154 | 791 | 2,058 |
| 計 | 13,192 | 35,069 | 1,104 | 7,848 | 14,296 | 42,917 |

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

危険物取扱者試験日程（願書受付が8・9月にかかる日程分を抜粋）

| 支部名 | 試験日 | | 受付期間 | | | | 甲種 | 乙種 | | | | | | 丙種 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| | | | 電子申請 | | 書面申請 | | | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | |
| | 月日 | 曜日 | 開始日 | 締切日 | 開始日 | 締切日 | | | | | | | | |
| 北海道 | 10月14日 | 日 | 9月4日 | 9月11日 | 9月7日 | 9月14日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月4日 | 日 | 9月24日 | 10月1日 | 9月27日 | 10月4日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 青森 | 9月2日 | 土 | 7月20日 | 7月31日 | 7月23日 | 8月3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 9月8日 | 土 | 7月20日 | 7月31日 | 7月23日 | 8月3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 9月15日 | 土 | 7月20日 | 7月31日 | 7月23日 | 8月3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月3日 | 土 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月4日 | 日 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月10日 | 土 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月11日 | 日 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月17日 | 土 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月18日 | 日 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 岩手 | 10月6日 | 土 | 8月17日 | 8月24日 | 8月20日 | 8月27日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月13日 | 土 | 8月17日 | 8月24日 | 8月20日 | 8月27日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月20日 | 土 | 8月17日 | 8月24日 | 8月20日 | 8月27日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 秋田 | 10月14日 | 日 | 8月28日 | 9月10日 | 8月31日 | 9月13日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 山形 | 10月6日 | 土 | 8月17日 | 8月27日 | 8月20日 | 8月30日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月13日 | 土 | 8月24日 | 9月3日 | 8月27日 | 9月6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月27日 | 土 | 9月7日 | 9月17日 | 9月10日 | 9月20日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月10日 | 土 | 9月22日 | 10月1日 | 9月25日 | 10月4日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 福島 | 10月13日 | 土 | 8月19日 | 8月28日 | 8月22日 | 8月31日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月27日 | 土 | 9月2日 | 9月11日 | 9月5日 | 9月14日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月10日 | 土 | 9月9日 | 9月18日 | 9月12日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 茨城 | 9月29日 | 土 | 7月17日 | 7月30日 | 7月20日 | 8月2日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月14日 | 日 | 8月20日 | 8月31日 | 8月23日 | 9月3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 栃木 | 11月11日 | 日 | 9月7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 群馬 | 11月18日 | 日 | 9月22日 | 10月2日 | 9月25日 | 10月5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 埼玉 | 10月7日 | 日 | 8月24日 | 9月4日 | 8月27日 | 9月7日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 千葉 | 11月18日 | 日 | 9月4日 | 10月6日 | 9月7日 | 10月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月25日 | 日 | 9月4日 | 10月6日 | 9月7日 | 10月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 12月2日 | 日 | 9月4日 | 10月6日 | 9月7日 | 10月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 東京 | 9月15日 | 土 | 7月23日 | 8月3日 | 7月26日 | 8月6日 | 甲種 | | | | | | | |
| | 9月24日 | 月 | 7月30日 | 8月10日 | 8月2日 | 8月13日 | | | | | 4類 | | | |
| | 10月6日 | 土 | 8月13日 | 8月24日 | 8月16日 | 8月27日 | | | | | 4類 | | | |
| | 10月14日 | 日 | 8月20日 | 8月31日 | 8月23日 | 9月3日 | | | | | 4類 | | | |
| | 10月21日 | 日 | 8月27日 | 9月7日 | 8月30日 | 9月10日 | | 1類 | 2類 | 3類 | | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月27日 | 土 | 8月31日 | 9月11日 | 9月3日 | 9月14日 | | | | | 4類 | | | |
| | 11月4日 | 日 | 9月7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | | | | | 4類 | | | |
| | 11月10日 | 土 | 9月17日 | 9月28日 | 9月20日 | 10月1日 | | | | | 4類 | | | |
| 11月15日 | 木 | 9月17日 | 10月2日 | 9月20日 | 10月5日 | | | | | 4類 | | | | |
| 神奈川 | 9月9日 | 日 | 7月20日 | 8月3日 | 7月23日 | 8月6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 新潟 | 9月2日 | 日 | 7月17日 | 7月30日 | 7月20日 | 8月2日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 富山 | 10月13日 | 土 | 8月26日 | 9月4日 | 8月29日 | 9月7日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月14日 | 日 | 8月26日 | 9月4日 | 8月29日 | 9月7日 | | | | | 4類 | | | |
| | 10月21日 | 日 | 8月26日 | 9月4日 | 8月29日 | 9月7日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月27日 | 土 | 8月26日 | 9月4日 | 8月29日 | 9月7日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 石川 | 9月30日 | 日 | 7月30日 | 8月6日 | 8月2日 | 8月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月7日 | 日 | 7月30日 | 8月6日 | 8月2日 | 8月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月14日 | 日 | 7月30日 | 8月6日 | 8月2日 | 8月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月21日 | 日 | 7月30日 | 8月6日 | 8月2日 | 8月9日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 福井 | 10月21日 | 日 | 9月4日 | 9月11日 | 9月7日 | 9月14日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月28日 | 日 | 9月4日 | 9月11日 | 9月7日 | 9月14日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 山梨 | 10月21日 | 日 | 8月31日 | 9月7日 | 9月3日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月27日 | 土 | 8月31日 | 9月7日 | 9月3日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 長野 | 10月14日 | 日 | 8月17日 | 8月28日 | 8月20日 | 8月31日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月21日 | 日 | 8月17日 | 8月28日 | 8月20日 | 8月31日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月28日 | 日 | 8月17日 | 8月28日 | 8月20日 | 8月31日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月4日 | 日 | 8月17日 | 8月28日 | 8月20日 | 8月31日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 岐阜 | 11月11日 | 日 | 9月30日 | 10月9日 | 10月3日 | 10月12日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月18日 | 日 | 9月30日 | 10月9日 | 10月3日 | 10月12日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 静岡 | 11月4日 | 日 | 8月24日 | 9月3日 | 8月27日 | 9月6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月11日 | 日 | 8月24日 | 9月3日 | 8月27日 | 9月6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 愛知 | 10月7日 | 日 | 9月1日 | 9月10日 | 9月4日 | 9月13日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月14日 | 日 | 9月1日 | 9月10日 | 9月4日 | 9月13日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 三重 | 11月10日 | 土 | 9月8日 | 9月18日 | 9月11日 | 9月21日 | | | | | 4類 | | | 丙種 |
| | 11月17日 | 土 | 9月8日 | 9月18日 | 9月11日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月18日 | 日 | 9月8日 | 9月18日 | 9月11日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 滋賀 | 10月7日 | 日 | 8月21日 | 9月1日 | 8月24日 | 9月4日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--------|---|-------|--------|--------|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 京 都 | 10月28日 | 日 | 8月24日 | 9月 3日 | 8月27日 | 9月 6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月 4日 | 日 | 8月24日 | 9月 3日 | 8月27日 | 9月 6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 大 阪 | 10月 7日 | 日 | 8月27日 | 9月 3日 | 8月30日 | 9月 6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 兵 庫 | 10月 7日 | 日 | 8月13日 | 8月24日 | 8月16日 | 8月27日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月 8日 | 月 | 8月13日 | 8月24日 | 8月16日 | 8月27日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 和歌山 | 10月21日 | 日 | 8月25日 | 9月 3日 | 8月28日 | 9月 6日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 鳥 取 | 10月14日 | 日 | 8月17日 | 8月31日 | 8月20日 | 9月 3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 10月20日 | 土 | 8月17日 | 8月31日 | 8月20日 | 9月 3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 島 根 | 11月 4日 | 日 | 8月24日 | 9月 7日 | 8月27日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月11日 | 日 | 8月24日 | 9月 7日 | 8月27日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 岡 山 | 10月21日 | 日 | 8月20日 | 8月31日 | 8月23日 | 9月 3日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 広 島 | 11月11日 | 日 | 9月15日 | 9月25日 | 9月18日 | 9月28日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 山 口 | 11月17日 | 土 | 8月31日 | 9月11日 | 9月 3日 | 9月14日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月18日 | 日 | 8月31日 | 9月11日 | 9月 3日 | 9月14日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 徳 島 | 11月25日 | 日 | 9月28日 | 10月 9日 | 10月 1日 | 10月12日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 香 川 | 11月17日 | 土 | 9月29日 | 10月 9日 | 10月 2日 | 10月12日 | | | | | 4類 | | | |
| | 11月18日 | 日 | 9月29日 | 10月 9日 | 10月 2日 | 10月12日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 愛 媛 | 10月28日 | 日 | 8月28日 | 9月 7日 | 8月31日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 高 知 | 10月28日 | 日 | 9月 7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月 4日 | 日 | 9月 7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 福 岡 | 10月28日 | 日 | 8月25日 | 9月 7日 | 8月28日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月 4日 | 日 | 8月25日 | 9月 7日 | 8月28日 | 9月10日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 佐 賀 | 11月25日 | 日 | 9月22日 | 10月 2日 | 9月25日 | 10月 5日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 長 崎 | 11月18日 | 日 | 9月 7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月23日 | 金 | 9月 7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 熊 本 | 11月 4日 | 日 | 9月 3日 | 9月10日 | 9月 6日 | 9月13日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| | 11月11日 | 日 | 9月 3日 | 9月10日 | 9月 6日 | 9月13日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 大 分 | 11月18日 | 日 | 9月17日 | 10月 1日 | 9月20日 | 10月 4日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 宮 崎 | 11月18日 | 日 | 9月 3日 | 9月18日 | 9月 6日 | 9月21日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 鹿 児 島 | 11月 4日 | 日 | 9月10日 | 9月22日 | 9月13日 | 9月25日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |
| 沖 縄 | 9月30日 | 日 | 8月20日 | 8月27日 | 8月23日 | 8月30日 | 甲種 | 1類 | 2類 | 3類 | 4類 | 5類 | 6類 | 丙種 |

消防設備士試験日程 (願書受付が8・9月にかかる日程分を抜粋)

| 支 部 名 | 試験日 | | 受付期間 | | | | 甲 種 | | | | | 乙 種 | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | 電子申請 | | 書面申請 | | 特 類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第1類 | 第2類 | 第3類 | 第4類 | 第5類 | 第6類 | 第7類 |
| | 月 日 | 曜 日 | 開始日 | 締切日 | 開始日 | 締切日 | | | | | | | | | | | | | |
| 北 海 道 | 11月 4日 | 日 | 9月24日 | 10月 1日 | 9月27日 | 10月 4日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 宮 城 | 11月18日 | 日 | 9月30日 | 10月 9日 | 10月 3日 | 10月12日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 秋 田 | 11月 4日 | 日 | 9月18日 | 10月 1日 | 9月21日 | 10月 4日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 山 形 | 9月15日 | 土 | 7月20日 | 7月30日 | 7月23日 | 8月 2日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 埼 玉 | 9月 2日 | 日 | 7月24日 | 8月 3日 | 7月27日 | 8月 6日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 千 葉 | 9月 1日 | 土 | 6月18日 | 7月10日 | 6月21日 | 7月13日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 東 京 | 9月22日 | 土 | 7月30日 | 8月10日 | 8月 2日 | 8月13日 | | 甲1 | | | | | | | | | | | |
| | 9月29日 | 土 | 8月 6日 | 8月17日 | 8月 9日 | 8月20日 | | | | | 甲4 | | | | | | | | |
| | 10月13日 | 土 | 8月20日 | 8月31日 | 8月23日 | 9月 3日 | | | | | | | | | | | | 乙6 | |
| | 10月20日 | 土 | 8月27日 | 9月 7日 | 8月30日 | 9月10日 | | | | | | | 乙1 | 乙2 | 乙3 | | 乙5 | | |
| | 10月28日 | 日 | 8月31日 | 9月11日 | 9月 3日 | 9月14日 | 特 類 | | 甲2 | 甲3 | | 甲5 | | | | | | | |
| | 11月 3日 | 土 | 9月 7日 | 9月18日 | 9月10日 | 9月21日 | | 甲1 | | | | | | | | | | | |
| 11月11日 | 日 | 9月17日 | 9月28日 | 9月20日 | 10月 1日 | | | | | 甲4 | | | | | | | | | |
| 新 潟 | 10月14日 | 日 | 8月24日 | 9月 7日 | 8月27日 | 9月10日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 石 川 | 11月 4日 | 日 | 9月10日 | 9月17日 | 9月13日 | 9月20日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 奈 良 | 9月23日 | 日 | 8月 6日 | 8月13日 | 8月 9日 | 8月16日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 和歌山 | 12月 9日 | 日 | 9月30日 | 10月 9日 | 10月 3日 | 10月12日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 鳥 取 | 11月25日 | 日 | 9月18日 | 10月 2日 | 9月21日 | 10月 5日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 高 知 | 12月 2日 | 日 | 9月29日 | 10月15日 | 10月 2日 | 10月18日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |
| 沖 縄 | 11月 4日 | 日 | 9月24日 | 10月 1日 | 9月27日 | 10月 4日 | 特 類 | 甲1 | 甲2 | 甲3 | 甲4 | 甲5 | 乙1 | 乙2 | 乙3 | 乙4 | 乙5 | 乙6 | 乙7 |

Voice...

編 集 後 記

2018 July

海の日も過ぎ、暑い日が続く季節となりました。

今年の土用の丑の日は7月20日(金)と8月1日(水)のようです。

鰻を食べて元気回復を、と計画されている方もいらっしゃることでしょう。この時季、体調管理には十分気を付けたいものです。

今月号は、平成29年度の事業報告、試験の実施状況、免状の作成状況等を業務情報として特集しました。お役に立てば幸いです。

都道府県
後援:消防庁

次があるから、
今日もがんばる。

免状は10年更新で、 次へと跳躍。

体操選手 白井健三

危険物 取扱者



消防 設備士

これからも活躍し続けるために、更新しましょう。免状は10年ごとに写真書換えが必要です。
写真の書換え期限が10年を経過している方は、速やかに更新手続きを行ってください。

制作: (一財)消防試験研究センター <http://www.shoubo-shiken.or.jp/>



消防試験研究センターだより

Voice...

vol.367 平成30年7月発行

編集・発行

一般財団法人消防試験研究センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番2号 大同生命霞が関ビル19階

TEL.050(3803)9279(企画研究部)/ FAX.03(5511)2751

ホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

モバイルサイト <http://www.shoubo-shiken.or.jp/m/>